

# Aware™ Gateway

## 取扱説明書

ソフトウェアバージョン 1  
2018527-010 Rev. A



**GE Medical Systems**  
*Information Technologies*

---

[gemedical.com](http://gemedical.com)

**注:**

本書の内容は、Aware Gateway ソフトウェアバージョン 1 にのみ適用されます。製品の継続的な改良により、この取扱説明書に記載されている事項は事前通知なく変更されます。

以下の製品名は、GE の商標です。この取扱説明書に記載されているその他全ての商標は、該当各社が所有権を保有しています。

APEXPRO、DASH、EAGLE、SOLAR、TRAMSCOPE および UNITY NETWORK は、米国特許商標局に登録されている、GE Medical Systems Information Technologies の商標です。

AWARE、CIC PRO、CD TELEMETRY<sup>®</sup> – LAN、OCTACOMM および OCTANET は、GE Medical Systems Information Technologies の商標です。

© 2004 General Electric Company. All rights reserved.

# 目次

## 1

概要 .....	1-1
本書について .....	1-3
目的 .....	1-3
本書の対象読者 .....	1-3
改訂履歴 .....	1-3
本書の表記規則 .....	1-4
製品の基本コンポーネント .....	1-4
頻出用語 .....	1-4
互換性 .....	1-5

## 2

安全について .....	2-1
安全について .....	2-3
本製品の使用目的 .....	2-3
用語 .....	2-3
安全について .....	2-4
Underwriters Laboratories, Inc. による認証 .....	2-5

## 3

装置の概要 .....	3-1
Aware Gateway .....	3-3
発信バイタルサイン .....	3-3
ADT 患者情報自動入力機能 .....	3-5
ネットワーク時刻同期機能 .....	3-6

## 4

発信バイタルサイン—患者データ転送のシナリオ .....	4-1
入床/退床/ニューケースのシナリオ .....	4-3
一般的なガイドライン .....	4-3
入床/退床に関する記号の説明 .....	4-4
標準的な入床/退床 .....	4-4
モニタがオンラインになる前に患者を入床させるシナリオ .....	4-5
患者を退床させる前にモニタをオフラインにするシナリオ .....	4-5
オフラインになっている間に患者を退床/入床させるシナリオ .....	4-6

患者移動のシナリオ .....	4-7
一般的なガイドライン .....	4-7
患者移動に関する記号の説明 .....	4-8
標準のモニタを使用した移動のシナリオ .....	4-9
新しいユニットへのモニタ移動のシナリオ .....	4-10
移動中にPIDを入力または変更するシナリオ .....	4-11
トラムモジュールを使用した移動のシナリオ .....	4-12
PIDを指定した状態でトラムモジュールを使用した移動のシナリオ .....	4-13
PIDを指定しない状態でトラムモジュールを使用した移動のシナリオ .....	4-14
新しいモニタへトラムモジュールを移動するシナリオ .....	4-15
無線Dashモニタを使用した移動のシナリオ .....	4-16
患者移転のシナリオ .....	4-17
一般的なガイドライン .....	4-17
患者移転に関する記号の説明 .....	4-17
オフライン移転のシナリオ .....	4-18
移転の後、退床させるシナリオ .....	4-19
移転の前に事前入床させるシナリオ .....	4-20
組み合わせモードのシナリオ .....	4-21
一般的なガイドライン .....	4-21
組み合わせモードに関する記号の説明 .....	4-21
テレメトリからCOMBOモードに切り替え、 テレメトリに戻るシナリオ .....	4-22
ベッドサイドからCOMBOモードに切り替え、 ベッドサイドに戻るシナリオ .....	4-23
サードパーティ製アクイジション装置を使用するシナリオ .....	4-24
一般的なガイドライン .....	4-25
サードパーティ製アクイジション装置に関する記号の説明 .....	4-26
ベッドサイドモニタからUnity Network IDに接続するシナリオ .....	4-27
Unity Network IDとDashモニタを使用するシナリオ .....	4-28

# A

サポートしているパラメータ .....	A-1
サポートしているパラメータ .....	A-3
サードパーティライセンスへの準拠 .....	A-13

# 1 概要

メモ

# 本書について

## 目的

本書では、Aware Gateway(以降、Gatewayと呼ぶ)をその機能と本来の目的に従って安全に使用方法について説明します。

本書は、ベッドサイドモニタの取扱説明書、テレメトリの取扱説明書、および機器インタフェースの取扱説明書と共に使用してください。これらの取扱説明書には、各機器の詳細な操作方法が記載されています。

## 本書の対象読者

本書は臨床医療の専門家を対象に作成されています。臨床医療の専門家とは、重篤な症例のモニタリングに必要な、医学的措置、経験、専門用語に関する実践での知識を有する人を意味します。

Gatewayは、ベッドサイドモニタ機器およびUnity Network MC上の他のGE社製装置と組み合わせて使用されることを想定しています。この製品のユーザーとして、ベッドサイドモニタ機器およびUnity Network MCに接続されているその他のGE医療装置の操作に精通し、患者の入床、退床、および移動の各方法を熟知している人を想定しています。

## 改訂履歴

この文書には、各ページの下に文書のパーツ番号および改訂の表記があります。この改訂表記は、文書が改訂されたときに変更されます。

改訂	コメント
A	本書の初回リリース

## 本書の表記規則

この項では、本書で使用される用語、基準、その他の表記規則について説明します。

### 製品の基本コンポーネント

- CIC Pro クリニカルインフォメーションセンタは、「CIC Pro」です。
- 患者の識別番号または医療記録番号は、「PID」です。
- Unity Network MC (Mission Critical) ネットワークは、GE ベッドサイドモニタ機器とセントラルステーション機器を接続するネットワークです。
- Unity Network ID 接続装置は、「Unity Network ID」です。
- Aware Gateway は、「Gateway」です。
- 病院情報システムは、「HIS」です。
- HIS システムおよびその他の病院エンタープライズ機器を接続する病院のネットワークは、「病院のエンタープライズネットワーク」です。
- ADT(入床/退床/移動)は、患者収容情報を交換することを表します。

### 頻出用語

- アクイジション装置ーUnity Network MC に接続して、患者パラメータを取得するための装置(Dash モニタ、Solar モニタ、テレメトリ送信器など)。
- 入床ーアクイジション装置またはCIC Pro の入床オプションを選択した状態。
- 結合モードーこのモードを使用すると、GE インタフェース機器を介してGE 社製装置以外の装置をモニタに接続して、データの統合表示および転送が可能になります。
- COMBO モードー組み合わせモードではテレメトリ送信器を使用して、ベッドサイドモニタに表示するパラメータを取得します。
- 退床ーアクイジション装置またはCIC Pro の退床オプションを選択した状態。
- モニタリングセッションー入床から退床までの間にアクイジション装置で収集されたデータ。
- オンラインーアクイジション装置を有線または無線でUnity Network MC に接続した状態。



## 互換性

### ソフトウェアの互換性

#### 注意

弊社から指定されていないソフトウェアを Aware Gateway にロードしないでください。弊社から指定されていないソフトウェアをインストールすると、Gateway またはネットワーク上のその他の機器の動作が妨げられることがあります。

### 装置の互換性

Gateway は、弊社の以下のモニタリング製品から患者データを収集します。他の Unity Network MC 互換製品が、Gateway との対話処理を行わずに実行できる機能は、その設計によって異なります。ここにソフトウェアの対応バージョンが記載されていない Unity Network 互換製品を接続する場合は、GE Medical Systems *Information Technologies* までお問い合わせください。このリストは予告なく変更される場合があります。

製品	バージョン	発信バイタルサイン機能のサポート	ADT 患者情報自動入力機能のサポート
ApexPro	2.2	有	CIC Pro 経由
ApexPro	3.3	有	CIC Pro 経由
ApexPro	3.6	有	CIC Pro 経由
ApexPro	3.7	有	CIC Pro 経由
CDT-LAN <sup>1</sup>	6A <sup>2</sup>	有	CIC Pro 経由
CDT-LAN <sup>1</sup>	6C <sup>2</sup>	有	CIC Pro 経由
CDT-LAN <sup>1</sup>	6D <sup>2</sup>	有	CIC Pro 経由
CIC Pro	1.5	該当なし	無
CIC Pro	2.3	該当なし	有
CIC Pro	2.4	該当なし	有
CIC Pro	3.1.0	該当なし	有
CIC Pro	4.0.7	該当なし	有
CIC Pro	4.1.0	該当なし	有
CIC Pro	4.1.1	該当なし	有
Dash 2000	1A	有	有
Dash 2000	2A	有	有
Dash 2000	2B	有	有
Dash 2000	3A	有	有
Dash 3000/4000	2B	有	有

製品	バージョン	発信バイタルサイン機能のサポート	ADT 患者情報自動入力機能のサポート
Dash 3000/4000	2C	有	有
Dash 3000/4000	3B	有	有
Dash 3000/4000	3C	有	有
Dash 3000/4000	3D	有	有
Dash 3000/4000	4B	有	有
Dash 3000/4000	4C	有	有
Dash 3000/4000	5.1	有	有
Dash 3000/4000	5.2	有	有
Dash 3000/4000	5.3	有	有
Dinamap Pro 1000/1928 アダプタ V1	V2 HW、RAH SW	有	CIC Pro 経由
Dinamap Pro 1000/1928 アダプタ V1	V3 HW、RAA SW	有	CIC Pro 経由
Eagle 3000	3A <sup>2</sup>	有	CIC Pro 経由
Eagle 3000	3B <sup>2</sup>	有	CIC Pro 経由
Eagle 3000	4A	有	有
Eagle 3000	4C	有	有
Eagle 4000	5B <sup>2</sup>	有	CIC Pro 経由
Eagle 4000	6A	有	CIC Pro 経由
Eagle 4000	6B	有	CIC Pro 経由
Eagle 4000	6C	有	CIC Pro 経由
Eagle 4000	6D	有	CIC Pro 経由
Eagle 4000	6F	有	CIC Pro 経由
Eagle 4000	6G	有	CIC Pro 経由
Octacomm	2A	有	CIC Pro 経由
Octacomm	2B	有	CIC Pro 経由
Octacomm	2C	有	CIC Pro 経由
Octacomm	2D	有	CIC Pro 経由
Octacomm	2E	有	CIC Pro 経由
Solar 7000/8000	3C	有	CIC Pro 経由
Solar 7000/8000	4B	有	CIC Pro 経由
Solar 7000/8000	4C	有	CIC Pro 経由
Solar 7000/8000	5B	有	有
Solar 7000/8000	5D	有	有

製品	バージョン	発信バイタルサイン機能のサポート	ADT 患者情報自動入力機能のサポート
Solar 7000/8000	5E	有	有
Solar 7000/8000	6A	有	有
Solar 7000/8000	7B	有	有
Solar 7000/8000	7C	有	有
Solar 8000M	1A	有	有
Solar 8000M	1B	有	有
Solar 8000M	1C	有	有
Solar 8000M	2A	有	有
Solar 8000M	3D	有	有
Solar 8000M	4C	有	有
Solar 8000M	4D	有	有
Solar 8000M	4E	有	有
Solar 9500	S9500-3C	有	無
Solar 9500	S9500-4A	有	無
Solar 9500	S9500-4B	有	無
Tramscope 12	17F <sup>2</sup>	有	CIC Pro 経由
Tramscope 12	17G <sup>2</sup>	有	CIC Pro 経由
Tramscope 12	17H <sup>2</sup>	有	CIC Pro 経由
Unity Network ID	1A	有	CIC Pro 経由
Unity Network ID	2A	有	CIC Pro 経由
Unity Network ID	3A	有	CIC Pro 経由
Unity Network ID	3B	有	CIC Pro 経由

1. この機器が 1 分間の測定間隔でだけサポートされていることを示します。「CIC Pro 経由」とは、機器が ADT 患者情報自動入力機能を直接サポートしていないことを示します。ただし、患者収容情報の転送は、CIC Pro で実行できます。
2. 製品 / ソフトウェアのバージョンが患者 ID(PID) 機能をサポートしていないことを示します。

メモ

## 2 安全について

メモ

# 安全について

## 本製品の使用目的

Aware Gateway は、病院のエンタープライズネットワーク上の機器と Unity Network MC 上の機器間で情報を交換するための機能を提供する製品です。Aware Gateway を通じてこれらのネットワーク間で交換される患者情報として、患者収容情報や患者の生理学的データなどが挙げられます。Aware Gateway を通じて交換される患者データは、すべての患者データを提供するものではなく、ベッドサイドモニタ、セントラルモニタリングステーション、および病院の情報システムにあるデータと組み合わせて使用することを目的としています。

Gateway と HIS システム間のインタフェースは、各施設のニーズに応じてカスタマイズできます。これらのインタフェースを正しく動作させるためには、HIS システム、Gateway、およびデータ交換に関係するその他のインタフェースシステムを正しく構成する必要があります。実稼働環境で使用する前に、最終的な実装環境を十分にテストして、データが正確かつタイムリーに転送されることを必ず確認してください。

## 用語

本取扱説明書中で使われる危険、警告、注意という用語は危険な状態の存在を示し、その重大度を示すものです。これらの用語の定義と重大性については、十分注意してください。

偶発的危険性とは、人体に傷害を与える可能性のあるものとして定義されています。

---

---

**危険**

回避できなければ死亡や重傷につながるような切迫した危険な状況を示します。

---

---

---

---

**警告**

回避できなければ死亡や重傷につながるような、潜在的な危険や危険な行為を示します。

---

---

---

---

**注意**

回避できなければ人体への軽傷または製品や物的損害につながるような、潜在的な危険や危険な行為を示します。

---

---

**注**

機器を最大限有効に利用するためのヒントや役立つ情報を示します。

## 安全について

本章に記載された安全性に関する所見は、機器一般に関するもので、製品のあらゆる状況に適用されます。

安全性に関する所見の記載順は、重要度の順位を示すものではありません。

## 危険

機器一般に関する危険はありません。ただし、特定の「危険」に関する所見が該当個所に表記される場合もあります。

## 警告

---

---

### 警告

**精度**—転送しようとしているデータが利用できない場合、または転送されたデータの精度が疑わしい場合、医療スタッフはデータ取得元機器(生理学的データの場合はプライマリーベッドサイドモニタ、患者収容情報の場合は病院情報システム(HIS))のデータにアクセスする必要があります。Aware Gatewayを通じて提供されたデータは、すべての患者データを提供するものではなく、ベッドサイドモニタ、セントラルモニタリングステーション、および病院の情報システムにあるデータと組み合わせて使用することを目的としています。必ずプライマリーのベッドサイドモニタを参照してから患者への治療方法を判断してください。

**適切な入床/退床/ニューケース—**アキュイジション装置に対する入床/退床/ニューケースでは適切な手順に従い、別の患者データが混入しないようにしてください。

---

---



---

---

#### 警告

**病院情報システムでの適切な手順**— HIS での患者情報の入力および管理手順は、施設ごとの Gateway 構成に対して適切なものである必要があります。適切な手順に従い、HIS システムと Unity Network 機器間で患者情報がタイムリーかつ正確に交換され、別の患者のデータが混入しないようにする必要があります。

**固有な患者 ID**— 使用している構成によっては、モニタ機器から有効かつ固有な患者 ID を入力しなければならないことがあります。この患者 ID は、病院の情報システムの患者 ID と一致していなければならない場合があります。

---

---

## 注意

---

---

#### 注意

**使用に対する指示**— この装置を安全に使用し続けるために、記載されている指示を遵守してください。ただし、この取扱説明書に記載されている指示は、患者の治療に関して既に確立されている医療行為に優先するものではありません。

**過失**— ソフトウェアの不適切なロードに起因する機器の損傷、無停電電源装置(UPS)を使用しなかったことに起因する機器障害やデータ損失については、GE Medical Systems *Information Technologies* は責任を負わないものとします。

**操作者**— 本製品にインストールされているソフトウェアの操作は、この種のソフトウェアの使用について適切なトレーニングを受け、正しく操作することができる人が行わなければなりません。

---

---

## Underwriters Laboratories, Inc. による認証



医療機器

感電、火災および傷害の危険については、UL 1950-3 および CAN/CSA C22.2 NO. 950 のみに準拠しています。

メモ

# 3 装置の概要

メモ

# Aware Gateway

Gatewayは、病院のエンタープライズネットワーク上の機器とUnity Network MC上の機器間で情報を交換するための機能を提供します。以降に示す各機能を利用できるかどうかは、その機能を購入し、施設のシステムに実装されているかどうかによって異なります。各病院およびケア施設でどのようにシステムが実装されているかについては、システム管理者に確認してください。

## 発信バイタルサイン

Gatewayは、アキュイジション装置(ベッドサイドモニタ、テレメトリ送信器など)から収集した患者のバイタルサインデータを病院の情報システムに転送します。このデータをモニタ機器からHISシステムに適切に転送するためには、Gatewayと病院の情報システム間のインタフェースが正しく構成されている必要があります。

使用している構成によっては、ベッドサイドモニタ機器とHISの両方で患者の識別情報または医療記録番号(PID)を入力しないと患者データが適切に転送されない場合があります。ベッドサイドモニタ機器でこの情報が必要な場合は、患者が入床されていて装置がオンラインになっているときに入力する必要があります。アキュイジション装置をオフラインにしたり、患者を退床させたりすると、Gatewayはデータの転送を停止します。

使用している構成によっては、アキュイジション装置がオフラインになっているときに格納されたすべてのデータまたはその一部が、装置がオンラインになったときに転送されることがあります。この場合、その患者が装置に入床されている必要があります。各施設のニーズに合わせてデータ転送マッピングの規則がカスタマイズされていることがあります。このため、データを適切かつタイムリーに転送するためには、追加の情報または手順が必要になる場合もあります。各病院およびケア施設でどのようにシステムが実装されているかについては、システム管理者に確認してください。

## 発信バイタルサインのデータ転送のガイドライン

アキュイジション装置に対する入床/退床および転送では適切な手順に従い、連続したデータ記録がHISシステムに確実に転送されるようにし、別の患者データが混入しないようにしてください。

- データをHISシステムに転送するには、Gatewayのアキュイジションベッドリストにアキュイジション機器が表示されている必要があります。機器名をベッドリストに表示されている名前以外に変更すると、その機器のデータ収集は停止します。
- Gatewayは、設定されている間隔(1分、2分、3分、4分、5分、10分、15分、30分、45分および60分)でデータを送信します。収集間隔は、データを送信可能な各装置で設定できます。
- 使用している構成によっては、モニタリングネットワークから送信されたすべての患者データについて、HISシステムから患者IDと患者名(またはそのいずれか)を要求される場合があります。このような施設でPIDや患者名を変更した場合、変更内容は、その後行われるデータ転送にだけ反映されます。

---

---

### 注意

**UNITY NETWORKの文字数制限** – Unity Network プロトコルの患者名フィールドに入力可能な最大文字数は、姓、名ともにそれぞれ13文字です。この文字数を超過して入力すると14文字目以降が切り捨てられ、発信バイタルサインのデータ供給時に、類似した患者名が同じ名前に表示されることがあります。データをマップするのに患者名フィールドを使用しているかどうかと、この動作が施設内のシステムに与える影響については、システム管理者に確認してください。

---

---

- トラム移動装置では、トラムがネットワークに戻ったときにその患者を識別できるように、入床時にPIDの入力が要求されます。
- データは、機器がオフラインになっているときには転送できません。
- アキュイジション装置がオフラインになっているときに収集したデータは、患者が入床されている状態でモニタ機器がオンラインになったときに、最大8時間分まで転送されます。施設によっては、この機能が制限されていたり無効になっていたりとすることがあります。

- Gateway は、アキュイジション装置から収集した周期的パラメータおよび散発的パラメータを転送できます。サポートしているパラメータの詳細については、「サポートしているパラメータ」(A-3 ページ)を参照してください。
- 周期的データは、アキュイジション装置が計算した最新のトレンドとして送信されます。前回の転送以降収集された散発的測定値は、個別のメッセージとして送信されます。たとえば、ユーザーが Gateway のデータ収集間隔を 1 時間に設定した場合、1 時間ごとの周期的データと、その間に発生したあらゆる散発的データ (NBP など) が Unity 測定時刻を使用して HIS に送信されます。
- 2 つのアキュイジション装置に同じ PID で患者を入床させた場合、Gateway は重複する PID で両方のアキュイジション装置からデータを転送します。

## ADT 患者情報自動入力機能

ADT 患者情報自動入力機能により、病院の情報システムの ADT 供給からベッドサイドモニタ機器に患者収容情報を転送することができます。ベッドサイドモニタまたはセントラルモニタリングステーションの医師が患者収容情報の転送を開始する必要があります。詳しくは、セントラルモニタリング機器またはベッドサイドモニタ機器の取扱説明書を参照してください。

---

---

### 注意

転送した情報または手動で入力した情報を別のデータ情報源と照合して、患者収容情報が正確であることを確認してください。

---

---

## ADT 患者情報自動入力機能のガイドライン

- アクイジション装置の患者情報自動入力機能は、その装置に割り当てられているユニットとベッド名に基づいて Gateway に問い合わせを行います。患者情報を一致させるためには、患者情報を要求する ADT システムの“ユニット”と“ベッド”に患者を入床させる必要があります(たとえば、ED/Bed5 という名前の DASH で患者情報自動入力機能を使用した場合、ADT システムが Gateway に ED/Bed5 に入床している患者の記録を送信していれば患者情報が一致します)。
- システムメンテナンス中、ADT 患者情報自動入力機能が一時的に利用できなくなることがあります。
- ベッドサイドモニタ機器またはセントラルステーション機器で ADT 患者情報自動入力機能が正しく動作しない場合は、数分待ってからもう一度実行してください。
- Gateway は、一部の言語のみサポートしています。データが適切に変換およびマップされるように、Gateway がサポートしている言語を使用するように患者収容データとモニタ機器を設定してください。各施設で Gateway がどのように構成されているかについては、システム管理者に確認してください。

## ネットワーク時刻同期機能

ネットワーク時刻同期機能により、Unity Network MC の時刻とネットワーク上のすべての機器の時刻を、病院のエンタープライズネットワークの時刻と同期させることができます。この機能を有効にした場合、病院のエンタープライズネットワークの時刻を変更すると、それが Unity Network MC の時刻に反映されます。Unity Network MC の時刻を病院のエンタープライズネットワークの時刻とは異なる時刻に変更しようとした場合、その操作は取り消されます。



# 4 発信バイタルサインー 患者データ転送の シナリオ

メモ

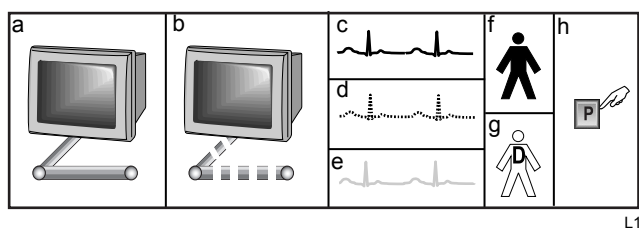
## 入床/退床/ニューケースのシナリオ

この章では、患者を入床/退床させる通常の手順の中でデータが保存される際のシステムの動作を示します。この章で説明する図は、特定のシナリオですべての手順が終了した後、どのようなデータが表示されるかを表すものです。

### 一般的なガイドライン

- アクイジション装置のデータをHISに転送するためには、Gatewayのベッドリストにデータ収集対象のアクイジション装置の名前を設定する必要があります。機器名をベッドリストに表示されている名前以外に変更すると、その機器のデータ収集は停止します。
- 移動中にアクイジション装置がオフラインになっている間、GatewayはHISにデータを転送できません。
- Gatewayは、アクイジション装置がオンラインになったときに、アクイジション装置が収集したオフラインデータの取得を試みます(この機能が有効になっている場合に、このように動作します)。
- 新しい患者をアクイジション装置に接続する際は、適切な入床/退床/ニューケース手順に従う必要があります。
- データをHISの患者と正しく関連付けるのに、ベッドサイドモニタにPIDや患者名を入力しなければならないかどうかは、使用している構成によって異なります。
- PIDは、入床と退床の間、または入床とアクイジション装置がオフラインになるまでの間であればいつでも入力することができます。
- PIDフィールドが空の場合、Gatewayは初期設定のPID(999999999)でデータを転送します。
- PIDを入力すると、Gatewayはその時点から患者を退床させるまで、または患者を入床させてからアクイジション装置がオフラインになるまで、そのPIDが付けられたデータを転送します。
- ترامジュールを使用しない装置の場合、PIDはオフライン中でも入力できます。アクイジション装置がオンラインになると、新しいPIDと共にすべてのオフラインデータがHISに転送されます。
- ترامジュールを使用する装置の場合、PIDはトラム移動前に入力する必要があります。移動前に入力していない場合、トラム移動中にアクイジション装置によって収集されたデータはHISに転送されません。

## 入床/退床に関する記号の説明



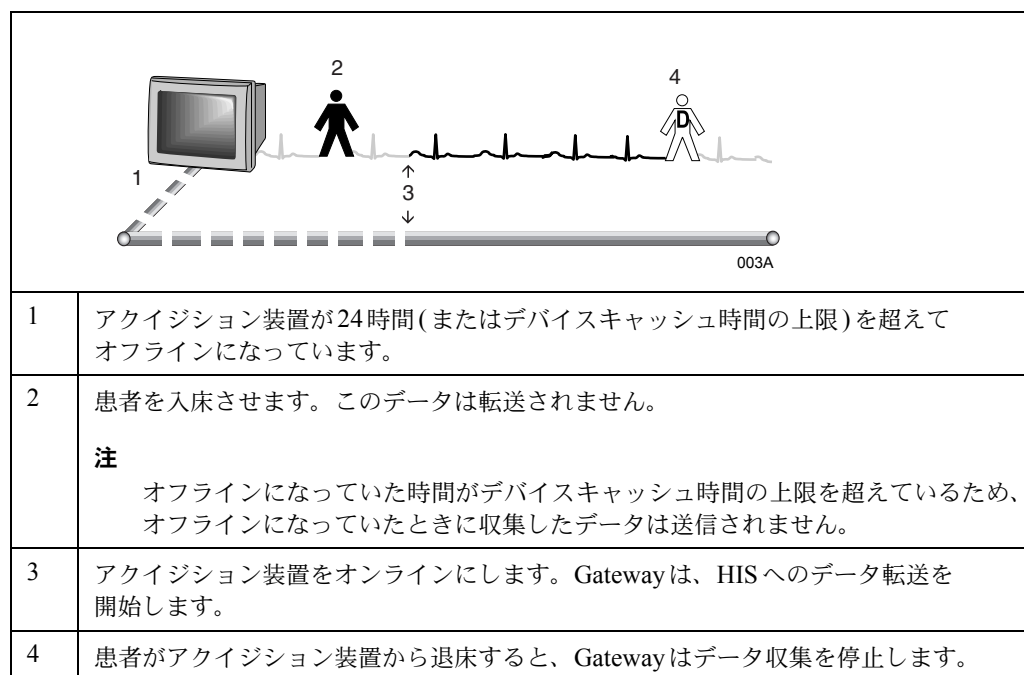
L1

- a. アクイジション装置はオンラインです。
- b. アクイジション装置はオフラインです。
- c. 発信バイタルサインパラメータデータは、設定された間隔で HIS に転送されます。
- d. 発信バイタルサインパラメータデータは、モニタがオンラインになったときに、ある一定時間までさかのぼって転送されます。
- e. 発信バイタルサインパラメータデータは、HIS に転送されません。
- f. モニタまたはセントラルステーションで患者を入床させます。
- g. モニタまたはセントラルステーションで患者を退床させます。
- h. 患者の PID が入力されています。

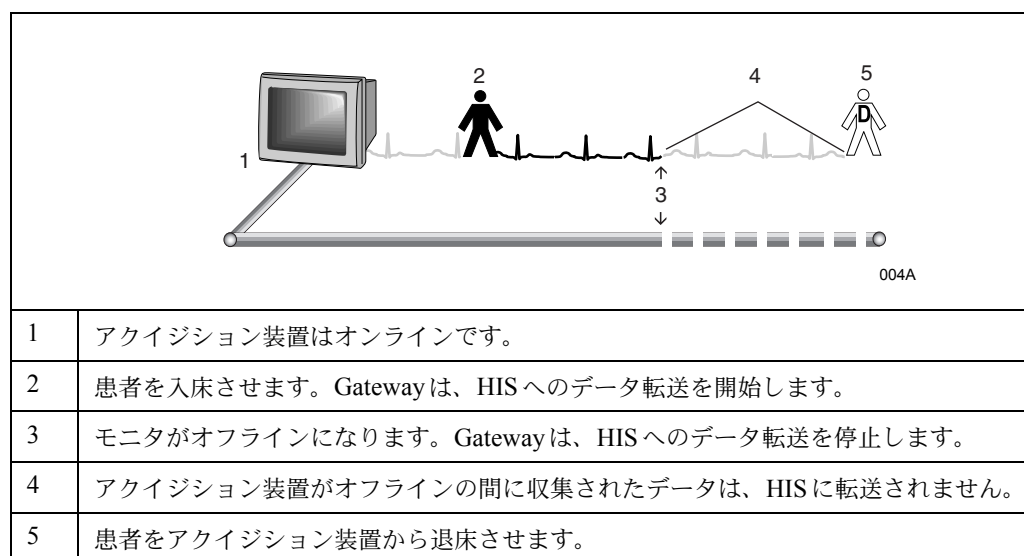
## 標準的な入床/退床

1	アクイジション装置はオンラインです。
2	<p>PID を指定せずに患者を入床させます。Gateway は初期設定の PID でデータを HIS に転送します。</p> <p><b>注</b></p> <p>施設の実装状況によっては、アクイジション装置に初期設定以外の有効な PID を入力しないと、データが HIS によって受け付けられない場合や承認されない場合があります。</p>
3	患者をアクイジション装置から退床させると、Gateway は HIS へのデータ転送を停止します。

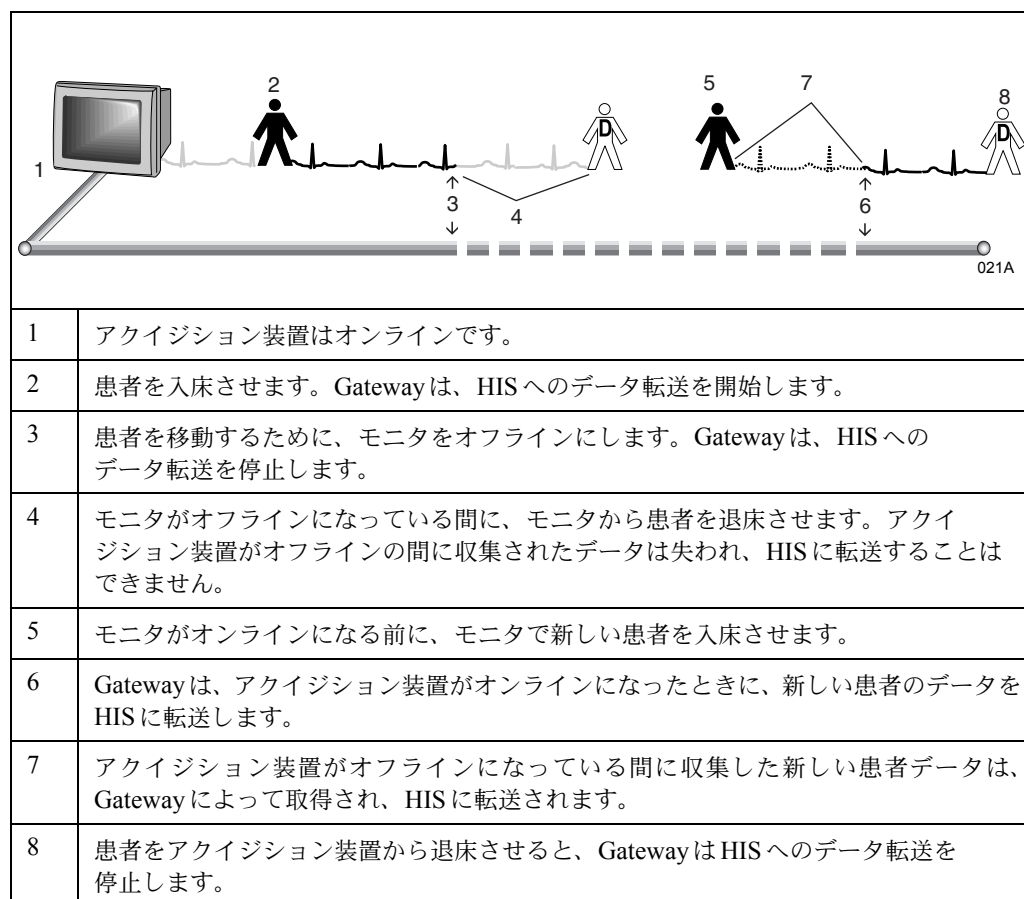
## モニタがオンラインになる前に患者を入床させるシナリオ



## 患者を退床させる前にモニタをオフラインにするシナリオ



## オフラインになっている間に患者を退床/入床させるシナリオ



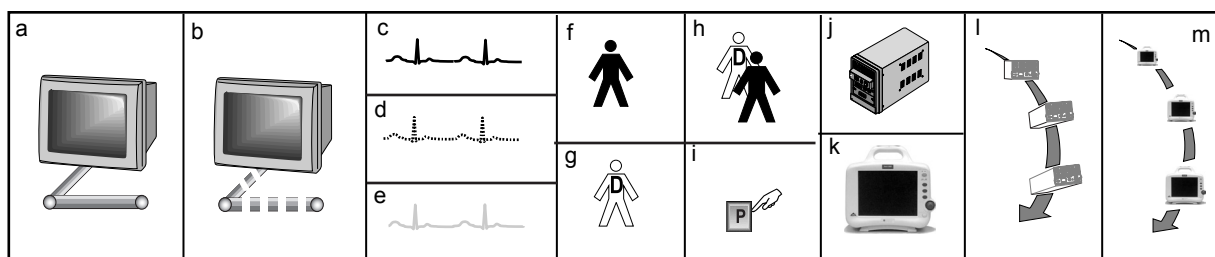
## 患者移動のシナリオ

以下のシナリオは、同じアキュイジション装置を使用したまま他の場所に移動するときに、データが保存される際のシステムの動作を示しています。

### 一般的なガイドライン

- アキュイジション装置のデータをHISに転送するためには、Gatewayのベッドリストにデータ収集対象のアキュイジション装置の名前を設定する必要があります。機器名をベッドリストに表示されている名前以外に変更すると、その機器のデータ収集は停止します。
- 移動中にアキュイジション装置がオフラインになっている間、GatewayはHISにデータを転送できません。
- Gatewayは、アキュイジション装置がオンラインになったときに、アキュイジション装置が収集したオフラインデータの取得を試みます(この機能が有効になっている場合に、このように動作します)。
- ベッドサイドモニタによって使用されるすべてのベッド名がGatewayで収集対象として設定されている場合、ベッドサイドモニタでのRoverモード(ベッドから患者を退床させることなくベッド名を変更することが可能)の使用は、HISに転送されるデータに影響を与えません。
- 既存の保存装置(トラムモジュール、内部メモリなど)を使用したアキュイジション装置の患者データ保存機能(オンラインとオフラインの両方)が、Gatewayの影響を受けることはありません。

## 患者移動に関する記号の説明

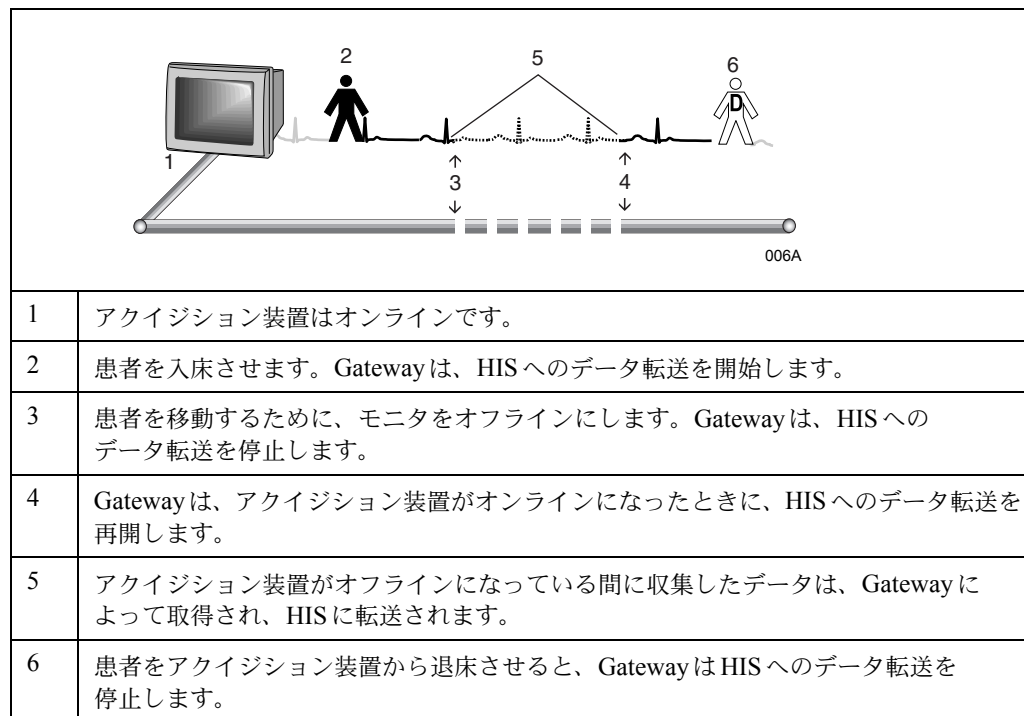


L2

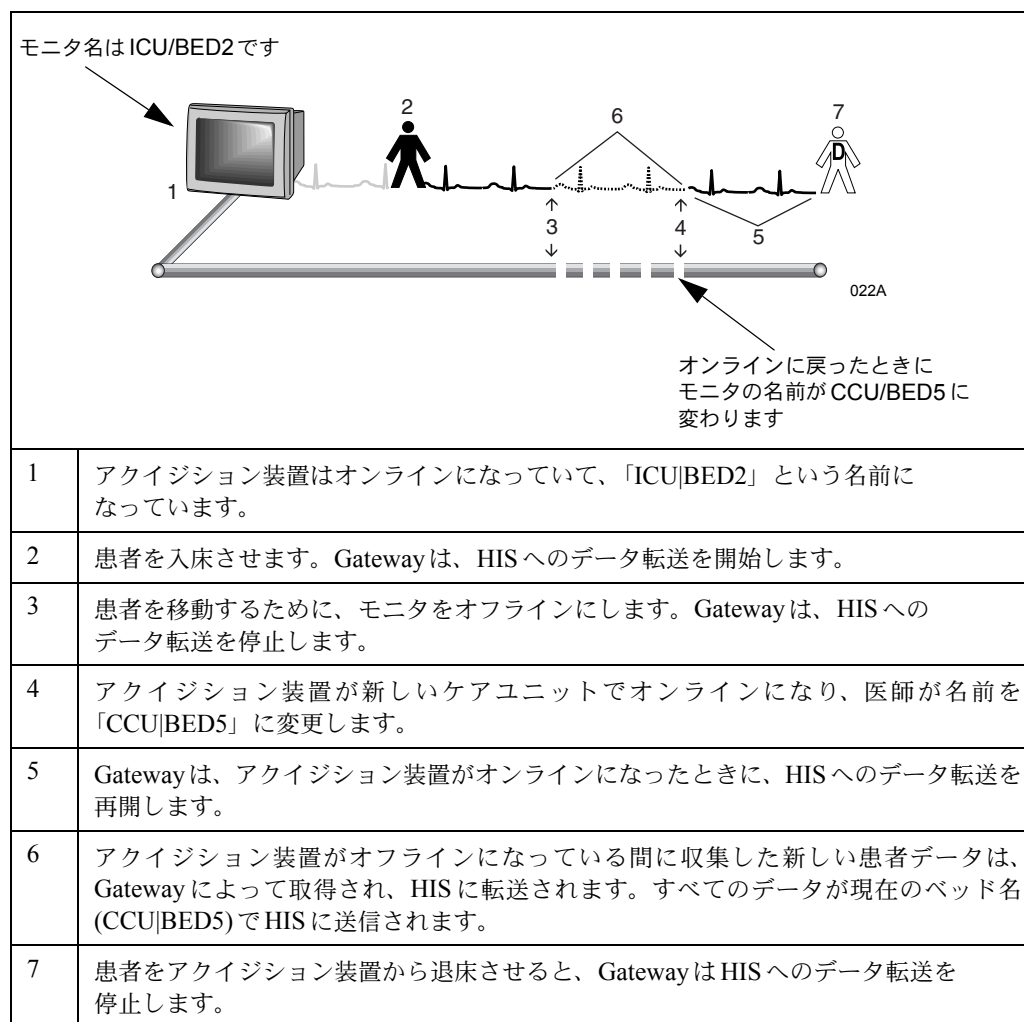
- a. アクイジション装置はオンラインです。
- b. アクイジション装置はオフラインです。
- c. 発信バイタルサインパラメータデータがほぼリアルタイムで HIS に転送されます。
- d. 発信バイタルサインパラメータデータは、モニタがオンラインになったときに、ある一定時間までさかのぼって転送されます。
- e. 発信バイタルサインパラメータデータは、HIS に転送されません。
- f. モニタまたはセントラルステーションで患者を入床させます。
- g. モニタまたはセントラルステーションで患者を退床させます。
- h. 患者を退床させた後、別のアクイジション装置に入床させます。
- i. 患者の PID が入力されました。
- j. ترامモジュール
- k. Dash モニタ
- l. ترامモジュールが移動中です。
- m. Dash モニタが移動中です。



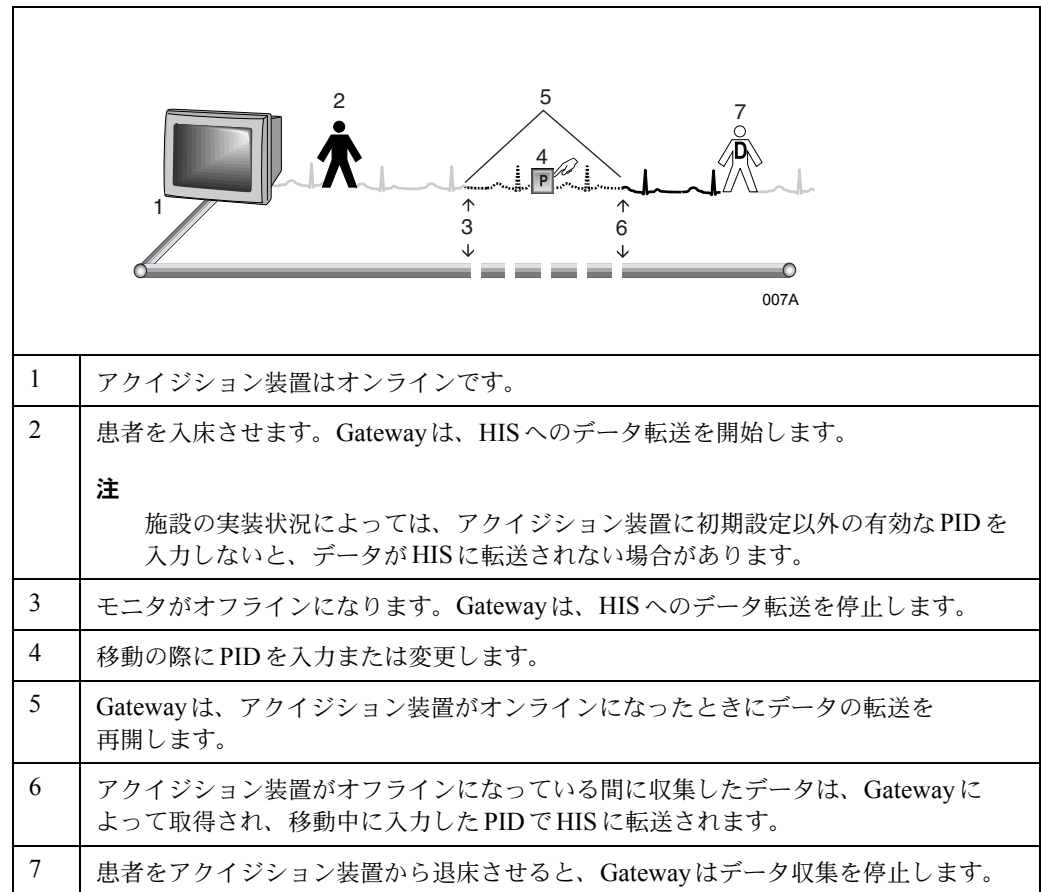
## 標準のモニタを使用した移動のシナリオ



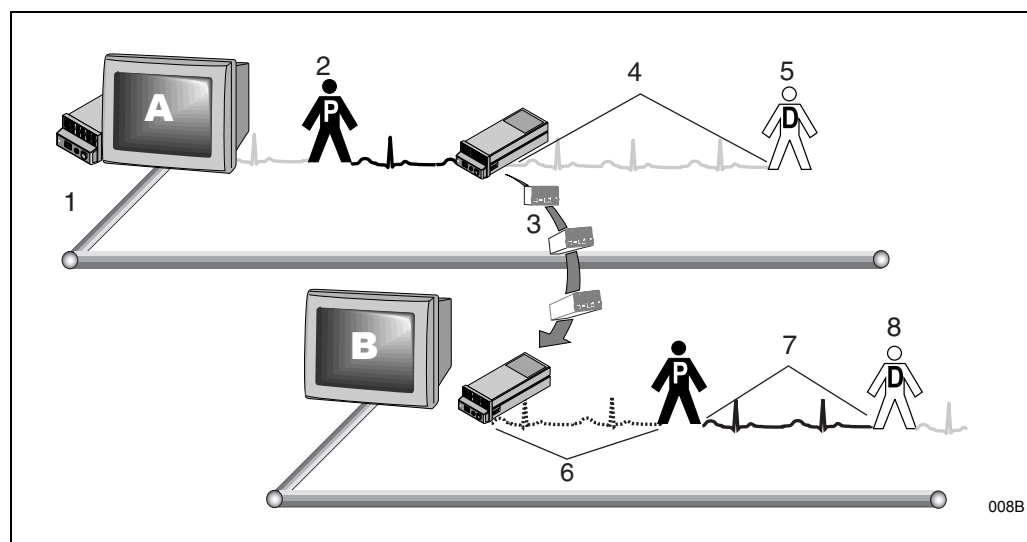
## 新しいユニットへのモニタ移動のシナリオ



## 移動中に PID を入力または変更するシナリオ

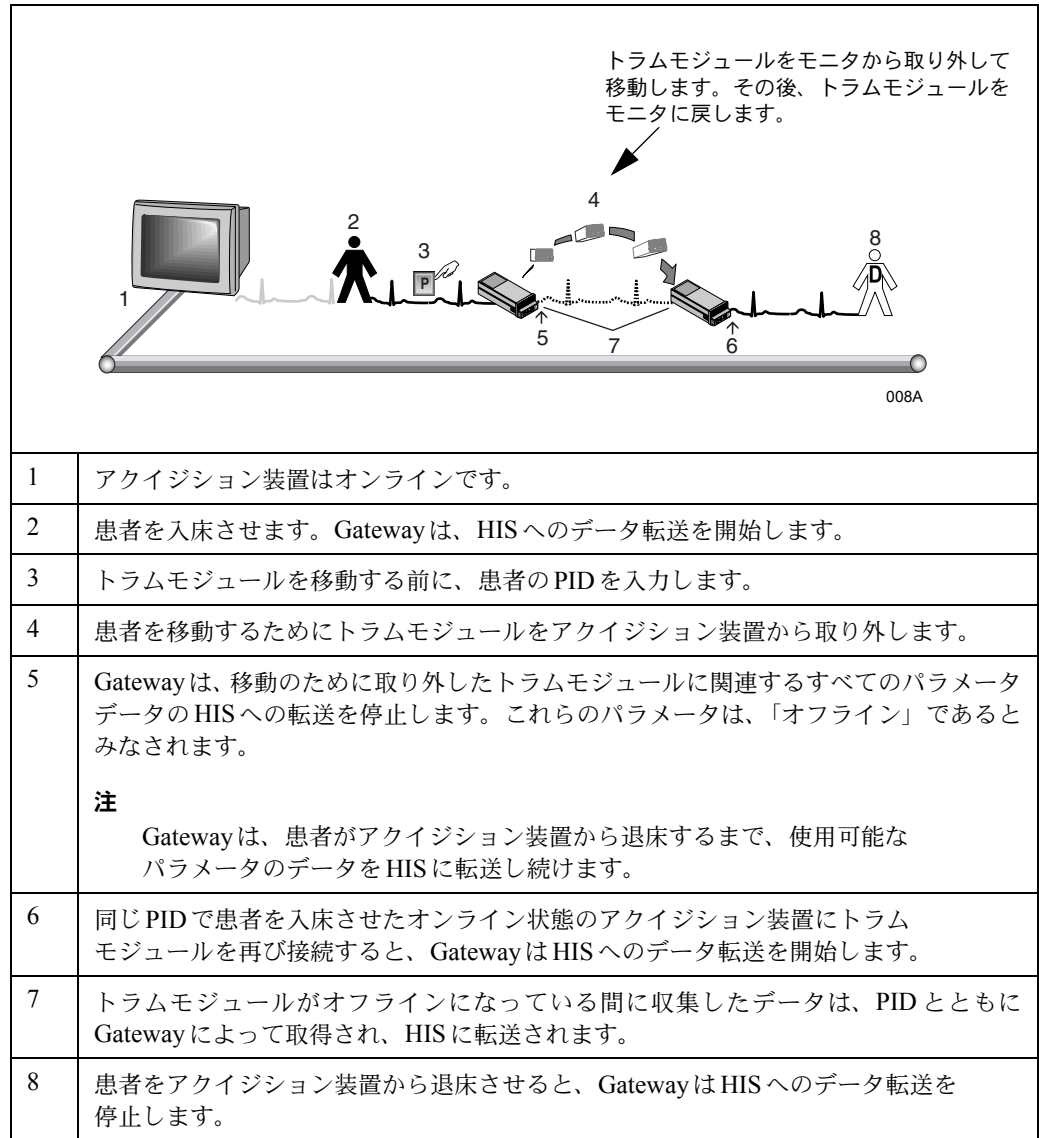


## トラムモジュールを使用した移動のシナリオ

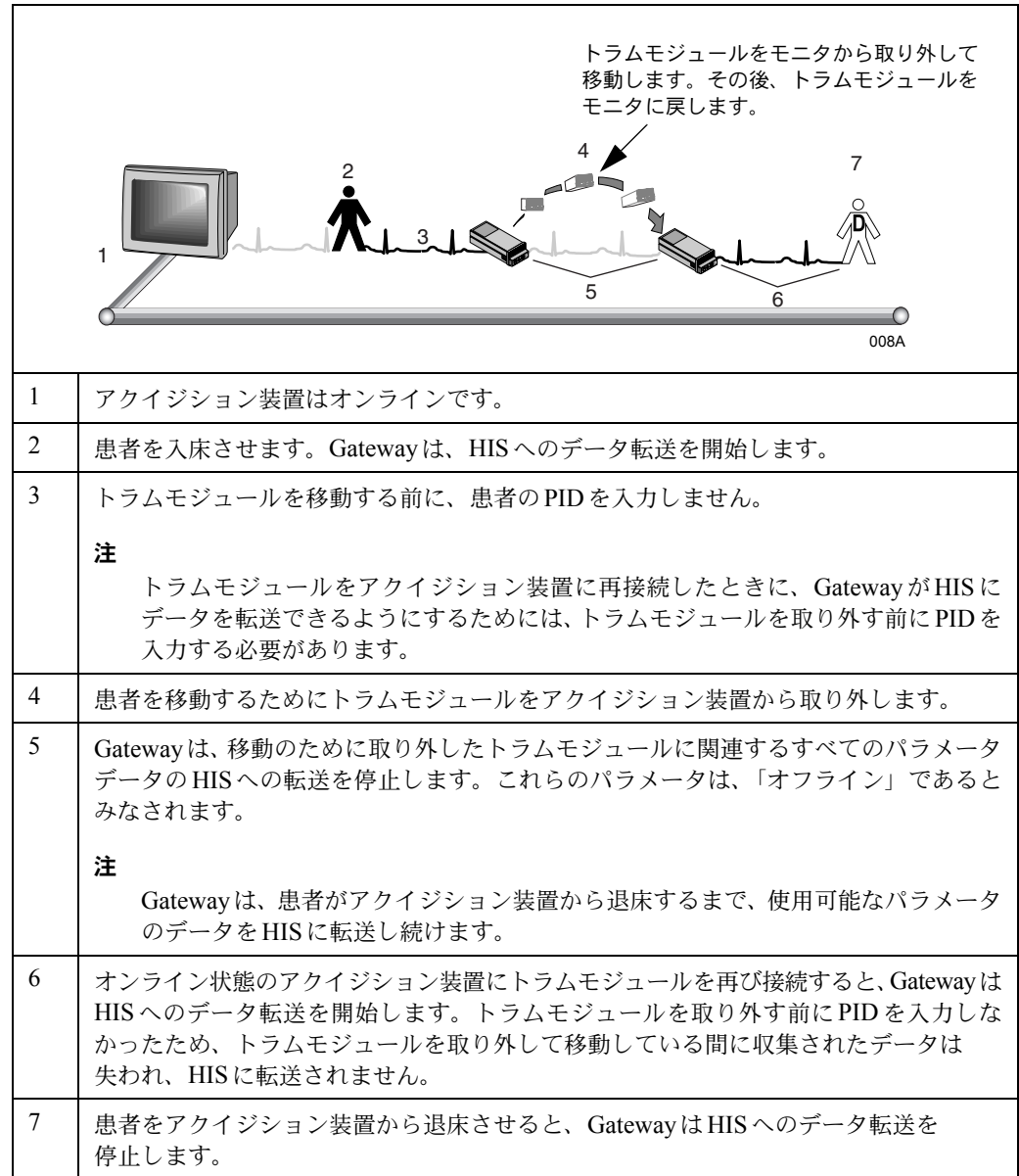


1	<p>アキュイジション装置 A がオンラインになっていて、アキュイジション装置とトラムモジュールからパラメータデータが得られるようになっています。</p>
2	<p>PID を指定して患者を入床させます。Gateway は、HIS へのデータ転送を開始します。</p> <p><b>注</b></p> <p>移動中にトラムによって収集されたデータを転送するためには、トラムを移動する前にベッドサイドモニタに入力した PID が必要になります。</p>
3	<p>患者を移動するためにトラムモジュールをアキュイジション装置から取り外します。</p>
4	<p>Gateway は、移動のために取り外したトラムモジュールに関連するすべてのパラメータデータの HIS への転送を停止します。これらのパラメータは、「オフライン」であるとみなされます。</p> <p><b>注</b></p> <p>Gateway は、患者がアキュイジション装置 A から退床するまで、使用可能なパラメータのデータを HIS に転送し続けます。</p>
5	<p>患者をアキュイジション装置 A から退床させます。Gateway は、HIS へのデータ転送を停止します。</p>
6	<p>同じ PID で患者を入床させたオンライン状態のアキュイジション装置 B にトラムモジュールを接続すると、Gateway は HIS へのデータ転送を開始します。</p>
7	<p>トラムモジュールがオフラインになっている間に収集したデータは、PID とともに Gateway によって取得され、HIS に転送されます。</p>
8	<p>患者をアキュイジション装置 B から退床させると、Gateway は HIS へのデータ転送を停止します。</p>

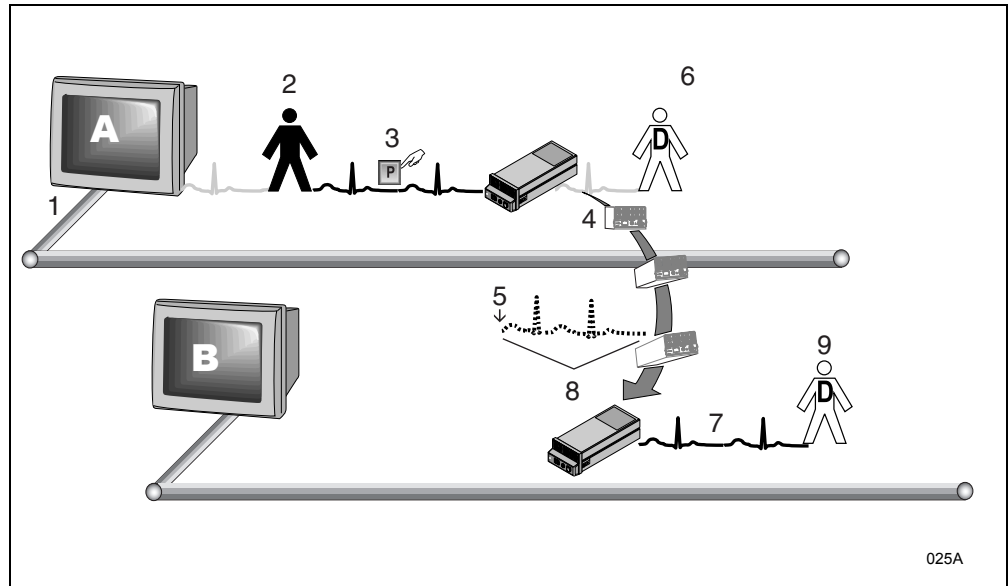
## PID を指定した状態でトラムモジュールを使用した移動のシナリオ



## PID を指定しない状態でトラムモジュールを使用した移動のシナリオ



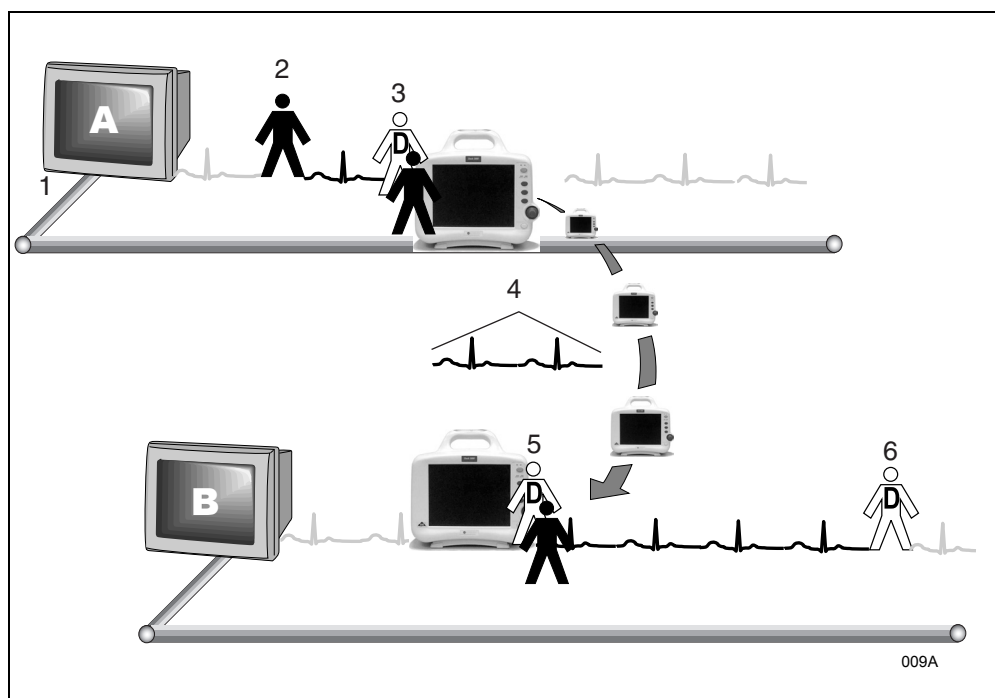
## 新しいモニタヘトラムモジュールを移動するシナリオ



025A

1	アキュイジション装置 A がオンラインになっていて、アキュイジション装置とトラムモジュールからパラメータデータが得られるようになっています。
2	患者を入床させます。Gateway は、HIS へのデータ転送を開始します。
3	トラムモジュールを移動する前に、患者の PID を入力します。
4	患者を移動するためにトラムモジュールをアキュイジション装置から取り外します。
5	Gateway は、移動のために取り外したトラムモジュールに関連するすべてのパラメータデータの HIS への転送を停止します。これらのパラメータは、「オフライン」とであるとみなされます。  <b>注</b> Gateway は、患者がアキュイジション装置から退床するまで、使用可能なパラメータのデータを HIS に転送し続けます。
6	患者をアキュイジション装置 A から退床させます。
7	同じ PID で患者を入床させたオンライン状態のアキュイジション装置 B にトラムモジュールを接続すると、Gateway は HIS へのデータ転送を開始します。
8	トラムモジュールがオフラインになっている間に収集したデータは、PID とともに Gateway によって取得され、HIS に転送されます。
9	患者をアキュイジション装置から退床させると、Gateway は HIS へのデータ転送を停止します。

## 無線 Dash モニタを使用した移動のシナリオ



1	アキュイジション装置 A はオンラインです。
2	患者を入床させます。Gateway は、HIS へのデータ転送を開始します。
3	患者をアキュイジション装置 A から退床させ、無線 Dash モニタに入床させます。
4	無線 Dash モニタを使用して患者を移動します。このシナリオでは Dash モニタがオンラインのままなので、データは HIS に転送され、移動中も含めたモニタリングセッションすべてが HIS に転送されます。
5	患者を Dash モニタから退床させ、PID を使用してアキュイジション装置 B に入床させます。Gateway は、アキュイジション装置 B から HIS へのデータ転送を開始します。
6	患者をアキュイジション装置から退床させると、Gateway は HIS へのデータ転送を停止します。



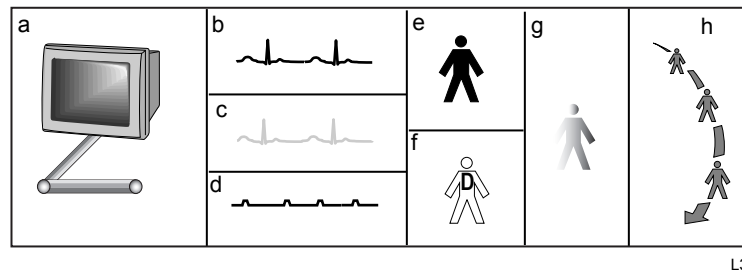
## 患者移転のシナリオ

以下のシナリオでは、同一のケア施設内または異なるケア施設間でのアキュイジション装置間の移転で、データが保存される際のシステムの動作を示しています。

### 一般的なガイドライン

- 各アキュイジション装置のデータを HIS に転送するためには、Gateway のベッドリストにデータ収集対象のアキュイジション装置の名前を設定する必要があります。機器名をベッドリストに表示されている名前以外に変更すると、その機器のデータ収集は停止します。
- 移転中にアキュイジション装置がオフラインになっている間、Gateway は HIS にデータを転送できません。
- Gateway は、アキュイジション装置がオンラインになったときに、アキュイジション装置が収集したオフラインデータの取得を試みます (この機能が有効になっている場合に、このように動作します)。

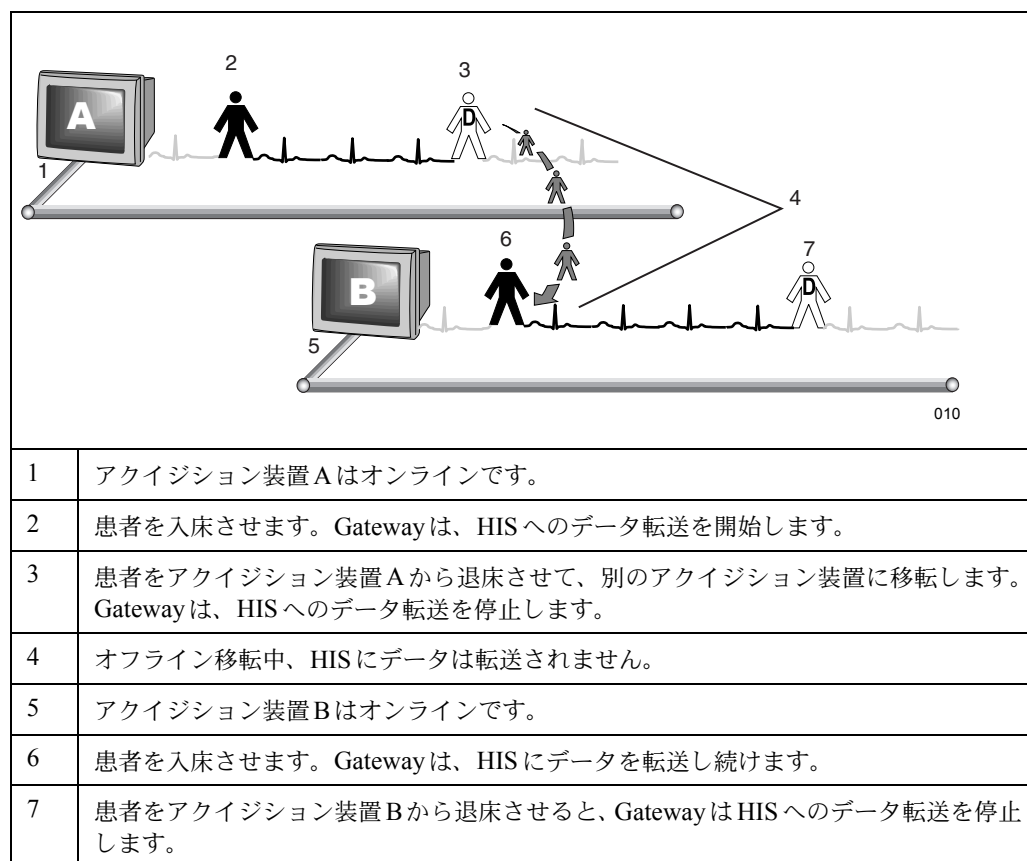
### 患者移転に関する記号の説明



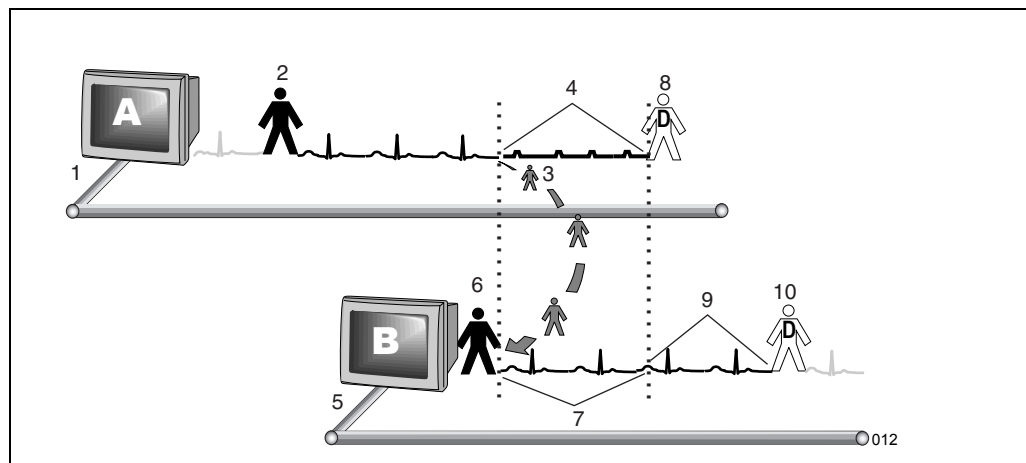
L3

- a. アキュイジション装置はオンラインです。
- b. 発信バイタルサインパラメータデータがほぼリアルタイムで HIS に転送されます。
- c. 発信バイタルサインパラメータデータは、HIS に転送されません。
- d. 患者を入床させましたが、誘導不良の状態にあります。
- e. モニタまたはセントラルステーションで PID を指定して、患者を入床させます。
- f. モニタまたはセントラルステーションで患者を退床させます。
- g. 患者を事前に入床させます。
- h. 患者が移転中です。

## オフライン移転のシナリオ

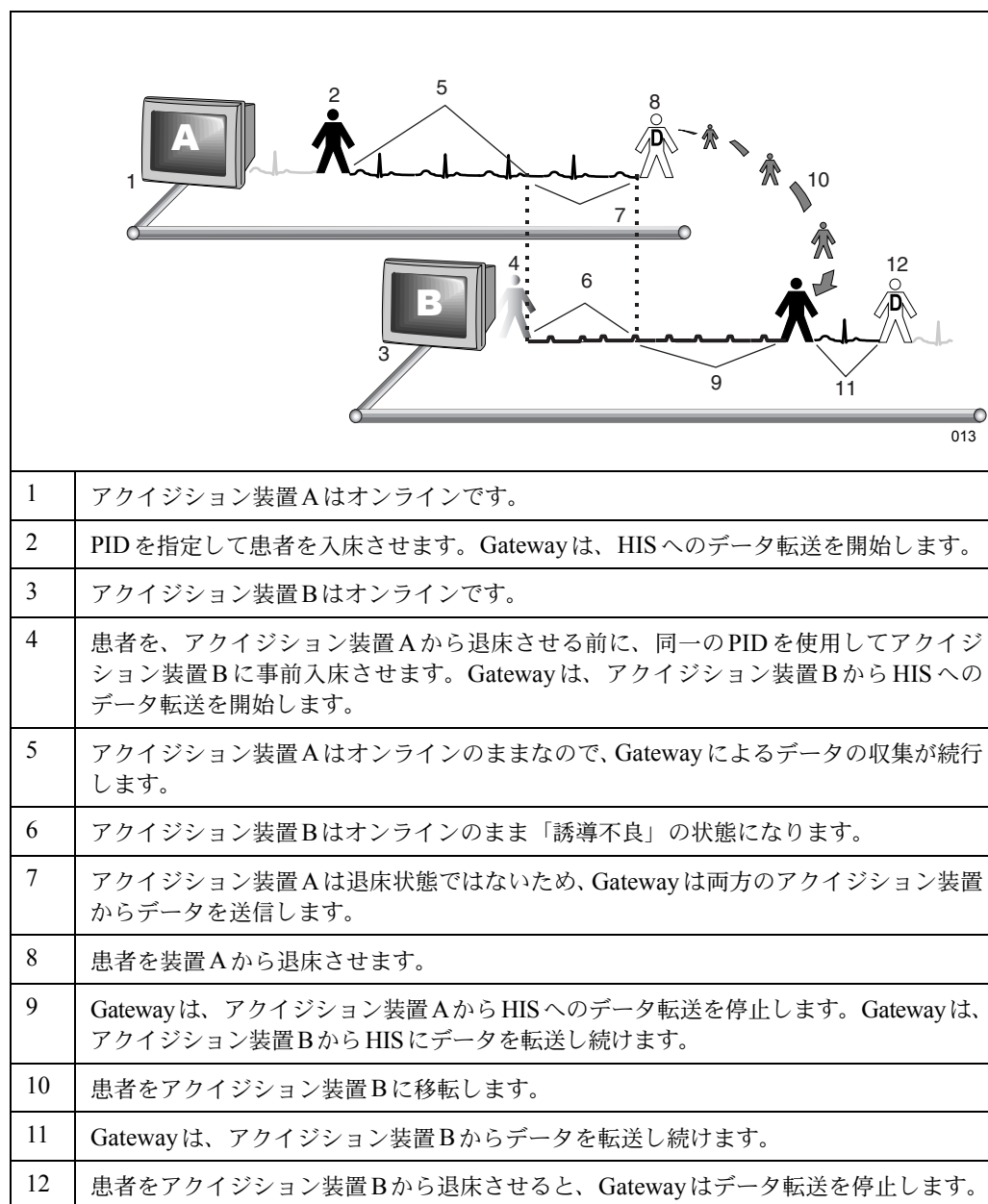


## 移転の後、退床させるシナリオ



1	アキュイジション装置 A はオンラインです。
2	患者を入床させます。Gateway は、HIS へのデータ転送を開始します。
3	アキュイジション装置 A から退床させずに、患者をアキュイジション装置 B に入床させます。
4	アキュイジション装置 A はオンラインのまま誘導不良の状態になります。
5	アキュイジション装置 B はオンラインです。
6	患者を入床させます。Gateway は、HIS へのデータ転送を開始します。
7	アキュイジション装置 A は退床状態ではなく「誘導不良」となっているので、Gateway は両方の装置からデータを送信することになります。
8	患者をアキュイジション装置 A から退床させます。
9	Gateway は、アキュイジション装置 A から HIS へのデータ転送を停止します。Gateway は、アキュイジション装置 B から HIS にデータを転送し続けます。
10	患者をアキュイジション装置 B から退床させると、Gateway はデータ収集を停止します。

## 移転の前に事前入床させるシナリオ



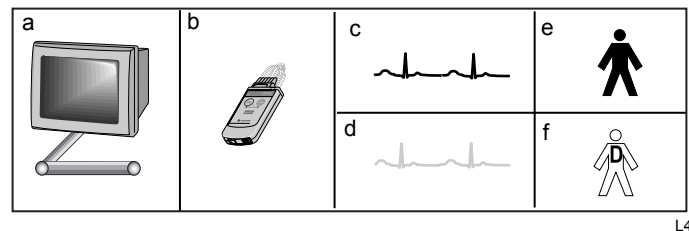
## 組み合わせモードのシナリオ

以下のシナリオでは、データをテレメトリシステムから取得し、ネットワークに接続されたベッドサイドモニタの組み合わせモニタ機能を使用して、そのベッドサイドモニタに表示する際のシステムの動作を示しています。

### 一般的なガイドライン

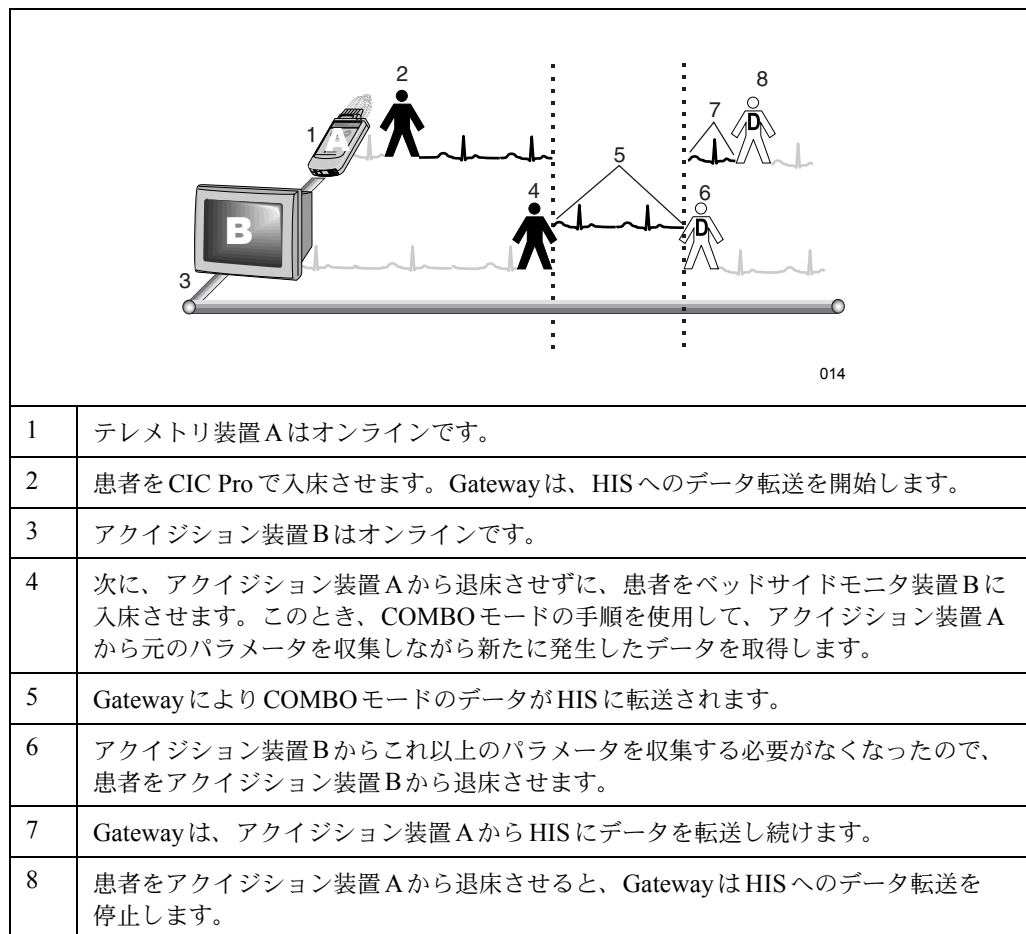
- 各アキュイジション装置のデータを HIS に転送するためには、Gateway のベッドリストにデータ収集対象のアキュイジション装置の名前を設定する必要があります。機器名をベッドリストに表示されている名前以外に変更すると、その機器のデータ収集は停止します。
- COMBO モードでは、モニタとテレメトリ送信器に異なる PID を入力した場合、テレメトリ送信器で収集されたあらゆるパラメータは、モニタの PID で HIS に転送されます。患者をモニタから退床させると、テレメトリ送信機は元の PID に戻ります。

### 組み合わせモードに関する記号の説明

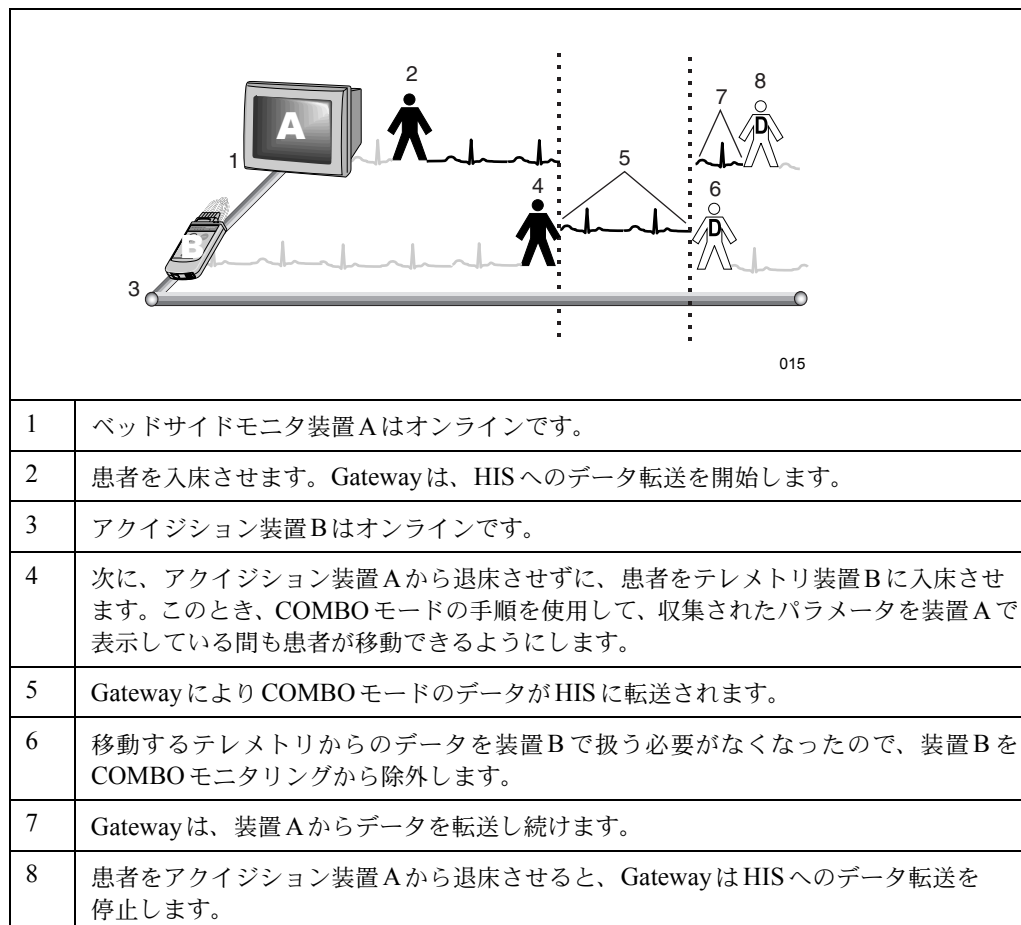


- a. アキュイジション装置はオンラインです。
- b. テレメトリモニタ
- c. 発信バイタルサインパラメータデータがほぼリアルタイムで HIS に転送されます。
- d. 発信バイタルサインパラメータデータは、HIS に転送されません。
- e. モニタまたはセントラルステーションで PID を指定して、患者を入床させます。
- f. モニタまたはセントラルステーションで患者を退床させます。

## テレメトリから **COMBO** モードに切り替え、テレメトリに戻るシナリオ



## ベッドサイドから **COMBO** モードに切り替え、ベッドサイドに戻るシナリオ



## サードパーティ製アキュイジション装置を使用するシナリオ

以下のシナリオでは、Unity Network ID、Octacomm 装置およびOctanet 装置に接続されているサードパーティ製アキュイジション装置からのデータ収集を示しています。サードパーティ製アキュイジション装置として、人工呼吸器、卓上型パルスオキシメータ、麻酔器などが挙げられます。また、サードパーティ製アキュイジション装置から収集するデータとして、人工呼吸器の設定、人工呼吸器の測定値、患者呼吸数、麻酔薬の濃度といったデータが挙げられます。サポートしているサードパーティ製装置と転送されるデータの詳細については、Unity Network ID、Octacomm、およびOctanet 製品の取扱説明書を参照してください。

Octanet 装置は、Solar 8000M または Solar 7000/8000 ベッドサイドモニタに直接接続できます。ベッドサイドモニタは、サードパーティ製アキュイジション装置から収集したデータを、Gateway などの Unity Network MC 上の他の装置に転送します。

Unity Network ID と Octacomm は、Unity Network MC にスタンドアロン装置として接続できます (スタンドアロンモードといいます)。このモードでは、サードパーティ製アキュイジション装置から収集したデータは、Gateway などの Unity Network MC 上の他の装置に直接転送されます。

Unity Network ID は、Dash、Solar 8000M、または Solar 9500 ベッドサイドモニタに「結合する」ことができます。結合モードと呼ばれるこの構成では、Unity Network ID は、サードパーティ製アキュイジション装置から収集したデータを結合されているモニタに転送します。次にモニタは、サードパーティ製アキュイジション装置から収集したデータを、Gateway などの Unity Network MC 上の他の装置に転送します。結合モードでは、Unity Network ID のデータは、ベッドサイドモニタによって収集された他のデータと結合されます。

Unity Network ID は、次のいずれかの方法で構成します。一つはスタンドアロン対応装置および Dash 結合モード対応装置として構成する方法で、もう一つは Solar 8000M 結合モード対応装置および Solar 9500 結合モード対応装置として構成する方法です。主な違いは、前者はスタンドアロンモードと Dash 結合モード間での移行が可能であるのに対して、後者は Solar 8000M/9500 結合モードに制限されている点です。

Gateway は、装置がオフラインになっている間、HIS にデータを転送できません。ただし、Gateway はデータを収集し、アキュイジション装置がオンラインになったときにデータを HIS に転送しようとします。

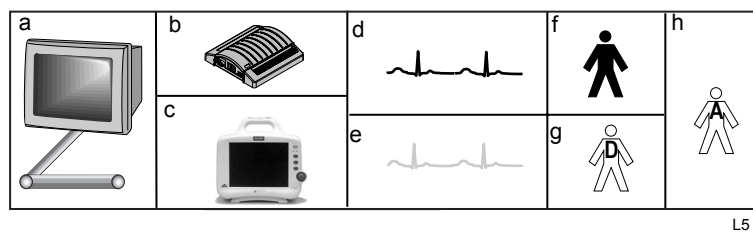
Gateway は、退床状態の装置からデータを収集しません。



## 一般的なガイドライン

- OctacommとUnity Network IDがUnity Network MC上でスタンドアロンモードで動作する場合、これらの装置にはユニット名とベッド名が割り当てられています。
- アキュイジション装置のデータをHISに転送するためには、Gatewayのベッドリストにデータ収集対象のアキュイジション装置の名前を設定する必要があります。機器名をベッドリストに表示されている名前以外に変更すると、その機器のデータ収集は停止します。
- Octanetに接続されているサードパーティ製アキュイジション装置からSolar 8000MまたはSolar 7000/8000を介して収集したデータは、Solarが収集した他のデータと結合され、アキュイジション装置からの他のデータとともに送信されます。
- Octacommに接続されているサードパーティ製装置からのデータは、Unity Network MC上のスタンドアロン装置(ICU/202+など)から送信されたように表示されます。このデータは、ネットワーク上の別のモニタと論理的に結合されていません。
- Unity Network IDだけがDash、Solar 8000M、およびSolar 9500 モニタとの結合モードをサポートしています。詳細については、『Unity Network ID 取扱説明書』を参照してください。
- Unity Network ID装置は、結合モードを使用して別のモニタに接続していない場合、Gatewayでは独立した装置として表示されます。
- 患者を入床させたときの患者収容データがモニタとUnity Network IDとで異なっている場合は、結合モードを使用してUnity Network IDをそのモニタに接続しないかぎり、2種類の記録が存在することになります。
- 結合モードを使用してUnity Network IDをモニタに接続すると、Unity Network IDで収集されたすべてのパラメータには、モニタのユニットとベッド名およびモニタの患者収容データが付けられます。患者をモニタから退床させても、結合モードは解除されません。モニタが退床状態になっている間、GatewayはUnity Network IDのデータを収集しません。
- 結合は、Dash ベッドサイドモニタとUnity Network IDを接続している紫色のケーブル、またはSolar 8000M/9500とUnity Network ID間のネットワークケーブルを取り外すことで明示的に解除する必要があります。結合モードを解除すると、Unity Network IDは退床状態になります。
- Unity Network IDをスタンドアロンモードで使用している場合、Gatewayがそのデータを収集してHISに送信するためには、患者をCICから入床させる必要があります。CICは、Unity Network IDにPIDまたは患者収容データを入力するのにも使用できます。これらの手順は、Unity Network IDを、他のモニタとの結合モードでだけ使用する場合には必要ありません。

## サードパーティ製アキュイジション装置に関する記号の説明

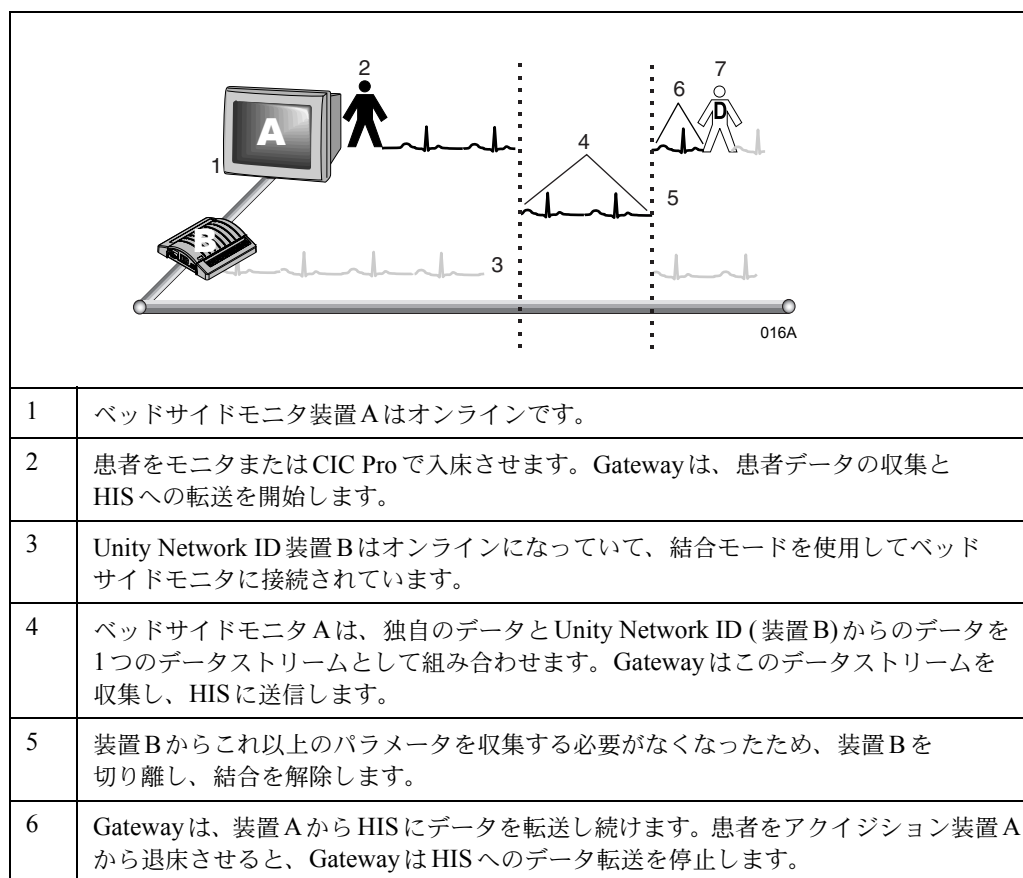


L5

- a. アキュイジション装置はオンラインです。
- b. Unity Network ID
- c. Dash モニタ
- d. 発信バイタルサインパラメータデータがほぼリアルタイムでHISに転送されます。
- e. 発信バイタルサインパラメータデータは、HISに転送されません。
- f. モニタまたはセントラルステーションでPIDを指定して、患者を入床させます。
- g. モニタまたはセントラルステーションで患者を退床させます。
- h. 患者を自動的に退床させます。

## ベッドサイドモニタから Unity Network ID に接続するシナリオ

このシナリオでは、Gatewayはベッドサイドモニタからデータを収集して、HISに送信しています。その後、サードパーティ製装置から追加のデータを収集するためにUnity Network ID をベッドサイドモニタと結合します。ベッドサイドモニタは、Unity Network ID のデータを独自のデータストリームに結合します。Gatewayは、ベッドサイドモニタから組み合わされたデータストリームを収集して、それをHISに送信します。その後、サードパーティ製装置からデータを収集する必要がなくなったため、Unity Network IDを取り外します。ベッドサイドモニタは、独自のデータストリームだけを提供するようになります。このデータはGatewayによって収集され、HISに送信されます。

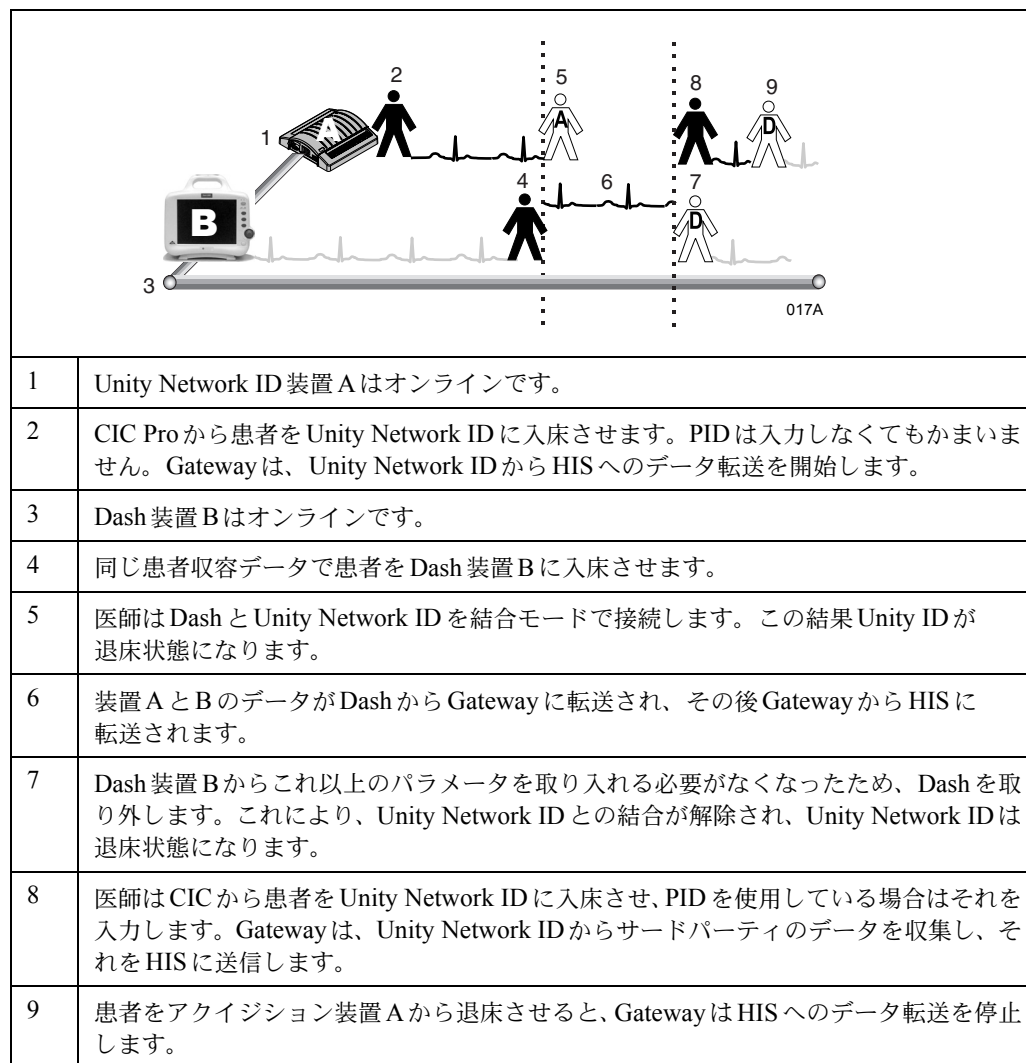


## Unity Network ID と Dash モニタを使用するシナリオ

このシナリオでは、Unity Network ID はスタンドアロンモードで起動し、Gateway はサードパーティ製装置からデータを収集して HIS に送信しています。その後、Dash モニタを Unity Network ID に結合します。Dash は Unity Network ID のデータを受け取り、独自のデータストリームに結合します。Unity Network ID は、Gateway へのデータ送信を停止します。Gateway は、Dash と Unity Network ID の両方のデータが含まれている 1 つのデータストリームを Dash から収集します。Gateway は、このデータを HIS に送信します。その後、Dash が取り外され、結合が解除されます。

結合が解除されたため、Unity Network ID は退床状態になります。Gateway は、退床状態の装置からデータを収集しません。医師は、CIC Pro から患者を Unity Network ID に入床させます。Gateway は Unity Network ID からのデータ収集を再開し、HIS に送信します。最後に、患者を Unity Network ID から退床させるか、Unity Network ID をネットワークから取り外すと、Gateway は Unity Network ID データの HIS への送信を停止します。

Unity Network ID、Octacomm、Solar および Dash ベッドサイドモニタなどの装置から患者を退床させると、格納されているすべてのデータ (収容データおよびパラメータデータ) が装置から削除されることに注意してください。この情報を再入力して、HIS に送信した患者データが患者の名前や識別情報と関連付けられるようにする必要があります。



メモ

# A サポートしている パラメータ

メモ



# サポートしているパラメータ

パラメータ名	サブパラメータ名		アキュイジション装置			
			モジュールまたは内蔵トランスモジュール	Octanet	Unity Network ID	モニタ演算
意識と鎮静の深度 (BIS)	Bispectral Index	BIS	有			
	信号品質係数	SQI	有			
	筋電図	EMG	有			
	スペクトル頂点周波数	SEF	有			
	圧縮比	SR	有			
	振幅	AMP	有			
観血血圧 (BP)	肺動脈圧－収縮期	PA-S	有			
	肺動脈圧－拡張期	PA-D	有			
	肺動脈圧－平均	PA-M	有			
	肺動脈圧－楔入	PAW	有			
	特別血圧－平均	SP	有			
	中心静脈圧－平均	CVP	有			
	頭骸内圧－平均	ICP	有			
	脳灌流圧－平均	CPP	有			
	動脈圧－収縮期	AR-S	有			
	動脈圧－拡張期	AR-D	有			
	動脈圧－平均	AR-M	有			
	動脈圧－脈拍	AR-R	有			
	大腿動脈カテーテル圧－収縮期	FE-S	有			
	大腿動脈カテーテル圧－拡張期	FE-D	有			
	大腿動脈カテーテル圧－平均	FE-M	有			
	大腿動脈カテーテル圧－脈拍	FE-R	有			
	右心房カテーテル圧－平均	RA	有			
	左房圧－平均	LA	有			
	臍帯動脈カテーテル圧－収縮期	UAC-S	有			
	臍帯動脈カテーテル圧－拡張期	UAC-D	有			
	臍帯動脈カテーテル圧－平均	UAC-M	有			
	臍帯動脈カテーテル圧－脈拍	UAC-R	有			
	臍帯静脈カテーテル圧－平均	UVC	有			

パラメータ名	サブパラメータ名		アキュイジション装置			
			モジュールまたは内蔵トラム	Octanet	Unity Network ID	モニタ演算
血行動態演算 (Cardiac Calcs)	心拍数	HR				有
	心拍出量	CO				有
	平均動脈圧	MAP				有
	中心静脈圧	CVP				有
	肺動脈圧－平均	PAM				有
	肺動脈圧－楔入	PAW				有
	体表面積	BSA				有
	心係数	CI				有
	1 回拍出量	SV				有
	体血管抵抗	SVR				有
	体血管抵抗係数	SVRI				有
	肺血管抵抗	PVR				有
	肺血管抵抗係数	PVRI				有
	左室仕事量係数	LVSWI				有
	右室仕事量係数	RVSWI				有
	肺動脈圧－拡張期	PAD				有
	左房圧－平均	LA				有
CO2 / O2 (CO2)	呼気 CO2	CO2-EX	有	有	有	
	吸気 CO2	CO2-IN	有	有	有	
	呼吸数－CO2	CO2-RR	有	有	有	
	呼気 O2	O2-EX	有	有	有	
	吸気 O2	O2-IN	有	有	有	
連続心拍出量 (CCO)	血液温度	cBT	有	有	有	
	連続心拍出量	cCCO	有	有	有	
	連続心係数	cCCI	有			
	体血管抵抗	cSVR	有			
	体血管抵抗係数	cSVRI	有			

パラメータ名	サブパラメータ名		アキュイジション装置			
			モジュールまたは内蔵トランス	Octanet	Unity Network ID	モニタ演算
ECG	心拍数	HR	有			
	心室性期外収縮	PVC	有			
ECG/ST (ST)	STセグメント I	ST-I	有			
	STセグメント II	ST-II	有			
	STセグメント III	ST-III	有			
	STセグメント V1	ST-V1	有			
	STセグメント V2	ST-V2	有			
	STセグメント V3	ST-V3	有			
	STセグメント V4	ST-V4	有			
	STセグメント V5	ST-V5	有			
	STセグメント V6	ST-V6	有			
	STセグメント AVR	ST-AVR	有			
	STセグメント AVL	ST-AVL	有			
	STセグメント AVF	ST-AVF	有			
脳電図 (EEG)	スペクトル頂点周波数	eSEF	有			
	平均周波数	eMedF	有			
	圧縮比	eSR	有			
	振幅	eAMP	有			
	筋電図	eEMG	有			
	デルタ周波数範囲 (.5-3.75hz) での仕事率	eDELTA	有			
	シータ周波数範囲 (4.0-7.75hz) での仕事率	eTHETA	有			
	アルファ周波数範囲 (8.0-13.75hz) での仕事率	eALPHA	有			
	ベータ周波数範囲 (14.0-39.0hz) での仕事率	eBETA	有			
	信号品質係数	eSQI	有			

パラメータ名	サブパラメータ名		アキュイジション装置			
			モジュールまたは内蔵トラン	Octanet	Unity Network ID	モニタ演算
推定肺循環動態演算 (est.PC)	推定動脈血酸素含量	eCaO2				有
	推定酸素供給係数	eDO2I				有
	推定混合静脈酸素含量	eCvO2				有
	動脈血 - 静脈血酸素含量推定較差	ea-vO2				有
	推定酸素消費量	eVO2I				有
	推定酸素抽出率	eO2ER				有
	推定シャント率	eQs/Qt				有
インピーダンス心拍計測 (ICG)	心拍数	iHR	有			
	平均動脈圧	iMAP	有			
	心拍出量	iCO	有			
	心係数	iCI	有			
	1 回拍出量	iSV	有			
	1 回拍出係数	iSI	有			
	体血管抵抗	iSVR	有			
	体血管抵抗係数	iSVRI	有			
	胸郭液量	iTFC	有			
	加速係数	iACI	有			
	速度係数	iVI	有			
	左室仕事量係数	iLVSWI	有			
	左心仕事量係数	iLCWI	有			
	収縮期脈拍	iSTR	有			
	駆出前期	iPEP	有			
	左室駆出時間	iLVET	有			
	推定酸素供給係数	ieDO2I	有			

パラメータ名	サブパラメータ名		アキュイジション装置			
			モジュールまたは内蔵トランスミッター	Octanet	Unity Network ID	モニタ演算
質量分析計 (GAS)	呼気 N2	N2-EX	有	有	有	
	吸気 N2	N2-IN	有	有	有	
	呼気 N2O	N2O-EX	有	有	有	
	吸気 N2O	N2O-IN	有	有	有	
	呼気 ハロタン	HAL-EX	有	有	有	
	吸気 ハロタン	HAL-IN	有	有	有	
	呼気 イソフルレン	ISO-EX	有	有	有	
	吸気 イソフルレン	ISO-IN	有	有	有	
	呼気 エンフルレン	ENF-EX	有	有	有	
	吸気 エンフルレン	ENF-IN	有	有	有	
	呼気 デスフルレン	DES-EX	有	有	有	
	吸気 デスフルレン	DES-IN	有	有	有	
	呼気 セボフラン	SEV-EX	有	有	有	
	吸気 セボフラン	SEV-IN	有	有	有	
	呼気 ヘリウム	HE-EX	有			
	吸気 ヘリウム	HE-IN	有			
	呼気 アルゴン	AR-EX	有			
	吸気 アルゴン	AR-IN	有			
	平均肺胞濃度	MAC	有			
静脈血酸素飽和度 (SVO2)	混合静脈血酸素飽和度	SvO2	有	有	有	
非観血血圧 (NBP)	非観血血圧－収縮期	NBP-S	有			
	非観血血圧－拡張期	NBP-D	有			
	非観血血圧－平均	NBP-M	有			
	非観血血圧－脈拍	NBP-R	有			

パラメータ名	サブパラメータ名		アキュイジション装置			
			モジュールまたは内蔵トランス	Octanet	Unity Network ID	モニタ演算
非観血心拍出量 (NICO)	心拍出量	nCO		有	有	
	肺毛細血管血流	nPCBF		有	有	
	心係数	nCI		有	有	
	1 回拍出量	nSV		有	有	
ポイントオブケア (POC)	pH	pH		有	有	
	二酸化炭素分圧	pCO2		有	有	
	酸素分圧	pO2		有	有	
	重炭酸イオン	HCO3		有	有	
	体温	Temp		有	有	
	血液塩基過剰	BEb		有	有	
	総二酸化炭素量	TCO2		有	有	
	細胞外液塩基過剰	BEecf		有	有	
	酸素飽和度	O2sat		有	有	
	ヘマトクリット	Hct		有		
	総ヘモグロビン量	tHB(C)		有		
	イオン化カルシウム	iCa		有		
	カリウム	K+		有		
	血液尿素窒素	BUN		有		
	ナトリウム	Na+		有		
	塩化物	Cl-		有		
	pH 7.4 に調整されたイオン化カルシウム	iCa(N)		有		
	大気圧	Baro		有		
	グルコース ストリップ	Gluc		有		

パラメータ名	サブパラメータ名	アキュイジション装置			
		モジュールまたは内蔵トラム	Octanet	Unity Network ID	モニタ演算
肺循環動態演算 (PC)	心拍出量 (熱希釈法)	CO			有
	体表面積	BSA			有
	心係数	CI			有
	吸気酸素濃度	FiO2			有
	持続陽圧	PEEP			有
	呼吸数	RR			有
	1 回換気量	TV			有
	吸気末圧	PIP			有
	大気圧	PBAR			有
	ヘモグロビン	Hb			有
	動脈血二酸化炭素圧	PaCO2			有
	動脈血酸素圧	PaO2			有
	動脈血酸素飽和度	SaO2			有
	混合静脈酸素圧	PvO2			有
	混合静脈酸素飽和度	SvO2			有
	動的コンプライアンス	Cdyn			有
	分時拍出量	MV			有
	肺泡気 - 動脈血酸素分圧較差	AaDO2			有
	動脈血酸素含量	CaO2			有
	酸素供給係数	DO2I			有
	混合静脈酸素含量	CvO2			有
	動脈血 - 静脈血酸素含量較差	a-vO2			有
	酸素消費係数	VO2I			有
	酸素抽出率	O2ER			有
	酸化率	PaFiO2			有
	シャント率	Qs/Qt			有
	Fick 心拍出量	FICK CO			有
パルスオキシメータ (SPO2)	パルスオキシメータ末梢心拍数	SPO2-R	有		
	パルスオキシメータ	SPO2-%	有		

パラメータ名	サブパラメータ名	アキュイジション装置			
		モジュールまたは内蔵トランス	Octanet	Unity Network ID	モニタ演算
呼吸 (RR)	呼吸数	RR	有		
呼吸器モジュール (RM)	最大呼気流量	rPEF	有		有
	分時拍出量 (呼気総量)	rMV	有		有
	分時拍出量 (自発呼気)	rMV <sub>s</sub>	有		有
	分時拍出量 (機械的呼気)	rMV <sub>m</sub>	有		有
	1 回総換気量 (呼気平均合計)	rTV	有		有
	1 回換気量 (平均自発呼気)	rTV <sub>s</sub>	有		有
	1 回換気量 (平均機械的呼気)	rTV <sub>m</sub>	有		有
	最大吸気圧	rPIP	有		有
	平均気道圧	rMAWP	有		有
	持続陽圧	rPEEP	有		有
	固有持続陽圧	rPEEP <sub>i</sub>	有		有
	呼吸数 (総数)	rRR	有		有
	呼吸数 (自発的)	rRR <sub>s</sub>	有		有
	呼吸数 (機械的)	rRR <sub>m</sub>	有		有
	I:E 率分母 (X 100)	rI:E	有		有
	コンプライアンス (動的)	rCDYN	有		有
	呼気気道抵抗	rRAWe	有		有
	呼吸仕事量 (人工呼吸器)	rWOB <sub>m</sub>	有		有
体温 (TP)	体温 1	TP-1	有		
	体温 2	TP-2	有		
非観血二酸化炭素 (TCO <sub>2</sub> )	非観血酸素圧	TC O <sub>2</sub>	有	有	有
	非観血二酸化炭素圧	TC CO <sub>2</sub>	有	有	有
	センサ温度	TC TP	有	有	有
	総ヒーター出力	TC mW	有	有	有
尿量計 (UO)	ボリューム	UR VOL		有	有
	体温	UR TMP		有	有



パラメータ名	サブパラメータ名	アキュイジション装置			
		モジュールまたは内蔵トラム	Octanet	Unity Network ID	モニタ演算
人工呼吸器 (VNT)	呼吸数	PT-RR	有	有	
	持続陽圧	PEEP	有	有	
	分時拍出量	MV	有	有	
	吸気酸素濃度	FiO2	有	有	
	1 回換気量	TV	有	有	
	最大圧	PIP	有	有	
	プラトー圧	PPLAT	有	有	
	平均気道圧	MAWP	有	有	
	トリガ感度	SENS	有	有	
	人工呼吸数	VNT-RR	有	有	
	流量	FLW-RT	有	有	
	吸気保持時間	IN-HLD	有	有	
	陽圧サポート	PPS	有	有	
	吸気時間	INSP	有	有	
	吸気率	INSP	有	有	
	I/E 率	I:E	有	有	
	高頻度換気フロー設定	HF-FLW	有	有	
	高頻度換気流速	HF-RR	有	有	
	高頻度差圧最大振幅	HF-PRS	有	有	
	自発分時拍出量	SPO-MV	有	有	
	1 回換気量設定	TVset	有	有	
	PCP 設定	PCP	有	有	
	I:E 設定	I:Eset	有	有	
	基底流量	BS-FLW	有	有	
	総終末呼気陽圧	T-PEEP	有	有	

パラメータ名	サブパラメータ名	アキュイジション装置			
		モジュールまたは内蔵トラム	Octanet	Unity Network ID	モニタ演算
	自動終末呼気陽圧	A-PEEP	有	有	
	静的コンプライアンス	S-COMP	有	有	
	静的抵抗	S-RES	有	有	
	動的コンプライアンス	D-COMP	有	有	
	動的抵抗	D-RES	有	有	
	吸気酸素設定	O2set	有	有	
	ランプ(立上り時間)	RAMP	有	有	
	APRV(気道内圧開放換気) 低圧設定	Bi-PLo	有	有	
	APRV(気道内圧開放換気) 高圧設定	Bi-PHi	有	有	
	APRV(気道内圧開放換気) 時間 – 低圧時	Bi-TLo	有	有	
	APRV(気道内圧開放換気) 時間 – 高圧時	Bi-THi	有	有	
	コンプライアンス	COMP	有	有	
	抵抗	RES	有	有	
	計測終末呼気陽圧	M-PEEP	有	有	
	固有終末呼気陽圧	I-PEEP	有	有	
	自発呼吸数	SPO-RR	有	有	
	吸気1回換気量	TV-in	有	有	

**注**

この表の一部のパラメータは、特定のアキュイジション装置でだけ利用できます。

**注**

このリストは予告なく変更される場合があります。

## サードパーティライセンスへの準拠

- 本製品には、OpenSSL Project(<http://www.openssl.org/>)がOpenSSL Toolkitで使用するために開発したソフトウェアが含まれています。
- 本製品には、Eric Young氏([eay@cryptsoft.com](mailto:eay@cryptsoft.com))によって作成された暗号化ソフトウェアが含まれています。
- 本製品には、カリフォルニア大学バークレイ校およびその関係者によって開発されたソフトウェアが含まれています。
- 本製品には、Apache Software Foundation (<http://www.apache.org/>)によって開発されたソフトウェアが含まれています。
- 本製品には、MX4Jプロジェクトによって開発されたソフトウェアが含まれています。
- 本製品には、Andy Clark氏によって開発されたソフトウェアが含まれています。
- 本製品には、Doug Lea氏(<http://gee.cs.oswego.edu/dl/>)によって作成されたパッケージutil.concurrentが含まれています。
- 本製品には、Jamie Cameron氏(<http://www.webmin.com>, [jcameron@webmin.com](mailto:jcameron@webmin.com))によって開発されたソフトウェアが含まれています。
- 本製品には、Sun<sup>®</sup> Microsystems (<http://www.sun.com>)によって開発されたJRE、JMX、およびJava SDKソフトウェアの一部が含まれています。
- 本製品には、Jetty氏(<http://www.mortbay.org/jetty>)によって開発されたソフトウェアが含まれています。
- 本製品には、GNU GENERAL PUBLIC LICENSE(<http://www.gnu.org>)に従ってライセンスされたソフトウェアが含まれています。
- 本製品には、ARTISTIC LICENSE (<http://www.opensource.org/licenses/artistic-license.php>)に従ってライセンスされたソフトウェアが含まれています。
- 本製品には、W3C<sup>®</sup> SOFTWARE NOTICE AND LICENSE (<http://www.w3.org/Consortium/Legal/2002/copyright-software-20021231>)に従ってライセンスされたソフトウェアが含まれています。
- 本製品には、GNU Lesser General Public License (<http://www.gnu.org/licenses/lgpl.html>)に従ってライセンスされたソフトウェアが含まれています。

メモ

**A**

ADT 患者情報自動入力機能 .....	3-5
Aware Gateway .....	3-3

**U**

Underwriters Laboratories, Inc. ....	2-5
--------------------------------------	-----

**あ**

## 安全について

危険 .....	2-4
警告 .....	2-4
注意 .....	2-5
本製品の使用目的 .....	2-3
用語 .....	2-3

**か**

改訂履歴 .....	1-3
患者移転のシナリオ .....	4-17
移転の後、退床させるシナリオ .....	4-19
移転の前に事前入床させるシナリオ .....	4-20
オフライン移転のシナリオ .....	4-18
患者移動のシナリオ .....	4-7
PIDを指定しない状態でトラムモジュールを 使用した移動のシナリオ .....	4-14
新しいモニタヘトラムモジュールを 移動するシナリオ .....	4-15
新しいユニットへのモニタ移動のシナリオ .....	4-10
移動中にPIDを入力または変更するシナリオ .....	4-11
トラムモジュールを使用した移動のシナリオ .....	4-12
標準のモニタを使用した移動のシナリオ .....	4-9
無線Dashモニタを使用した移動のシナリオ .....	4-16

**き**

危険 .....	2-4
----------	-----

**く**

組み合わせモードのシナリオ .....	4-21
テレメトリからCOMBOモード .....	4-22
ベッドサイドからCOMBOモード .....	4-23

**け**

警告 .....	2-4
----------	-----

**こ**

互換性 .....	1-5
-----------	-----

**さ**

サードパーティ製アクイジション装置を 使用するシナリオ .....	4-24
Unity Network IDとDashモニタを 使用するシナリオ .....	4-28
ベッドサイドモニタからUnity Network IDに 接続するシナリオ .....	4-27

**し**

シナリオ	
患者移転 .....	4-17
患者移動 .....	4-7
組み合わせモード .....	4-21
サードパーティ製アクイジション装置 .....	4-24
入床/退床/ニューケース .....	4-3

**せ**

製品の基本コンポーネント .....	1-4
--------------------	-----

**そ**

ソフトウェアパッケージ .....	1-5
-------------------	-----

**た**

対象読者 .....	1-3
------------	-----

**ち**

注意 .....	2-5
----------	-----

**て**

データ転送のガイドライン .....	3-4
--------------------	-----

**に**

入床/退床/ニューケースのシナリオ .....	4-3
オフラインになっている間に 患者を退床/入床させるシナリオ .....	4-6
患者を退床させる前に モニタをオフラインにするシナリオ .....	4-5
標準的な入床/退床 .....	4-4
モニタがオンラインになる前に 患者を入床させるシナリオ .....	4-5

**ね**

ネットワーク時刻同期機能 .....	3-6
--------------------	-----

**は**

発信バイタルサイン .....	3-3
データ転送のガイドライン .....	3-4

**ひ**

表記規則 .....	1-4
互換性 .....	1-5
製品の基本コンポーネント .....	1-4
ソフトウェアパッケージ .....	1-5
頻出用語 .....	1-4
頻出用語 .....	1-4

**ほ**

本書について	
改訂履歴 .....	1-3
対象読者 .....	1-3
目的 .....	1-3

**も**

目的 .....	1-3
----------	-----







**GE Medical Systems**  
*Information Technologies*

---

*gemedical.com*

World Headquarters  
GE Medical Systems  
*Information Technologies, Inc.*  
8200 West Tower Avenue  
Milwaukee, WI 53223 USA  
Tel: + 1 414 355 5000  
1 800 558 5120 (US only)  
Fax: + 1 414 355 3790

European Representative  
GE Medical Systems  
*Information Technologies GmbH*  
Munzinger Straße 3-5  
D-79111 Freiburg  
Germany  
Tel: + 49 761 45 43 - 0  
Fax: + 49 761 45 43 - 233

Asia Headquarters  
GE Medical Systems  
*Information Technologies Asia; GE (China) Co., Ltd.*  
24th Floor, Shanghai MAXDO Center,  
8 Xing Yi Road, Hong Qiao Development Zone  
Shanghai 200336, P.R. China  
Tel: + 86 21 5257 4650  
Fax: + 86 21 5208 2008